

# マジックコネクト・ネオ 管理機能の利用手順 (アカウント管理者用)

第 1.9.1 版 NTTテクノクロス株式会社



目 次

1.	管理機能ヘログイン	3
2.	アクセス履歴の表示	8
3.	ユーザ管理	. 30
4.	グループ化接続構成	108
5.	管理機能利用設定	144
6.	パスワードの変更(アカウント管理者)	154



# 1. 管理機能ヘログイン

管理機能ヘログインする手順を説明します。

(1) Web ブラウザで管理機能(<u>https://neo-gi.magicconnect.net/</u>)を開きます。

magic Connect. Neo マリックユネクト・ネオ 管理機能	
ユーザ名とパスワードを入力してください。 ※アカウント管理者でログインする場合は、アカウント管理者のユーザ名を入力してください。	
ユーザ名 ユーザ名	
バスワード /(スワード ④	
ロダイン	
● お知らせ 【重要よサポート情報,製品情報】 古いOSバージョンのサポート終了について(iOS, iPadOS) ▼ちっと見る お知らせ一覧	
マジックコネクトホームページ ( <u>https://www.magic</u> 能を開くことができます。 <sup>(*) NTT+2/902 NTTグループのリモートアクセスサービス <sup>(株と東熱のリモートアクセス</sup> Read Read Read Read Read Read Read Read </sup>	econnect.net/)からも管理機 >English >サイトマップ ご質問 お客様サポート 管理機能 無料お試し お見植もり
マジックコネクト・ネオ	マジックコネクト(従来モデル)
より使いやすくなった新しいモデルで 以下の場合のみご利用可能です。	以前より提供しているモデルで、 以下の場合のみご利用可能です。
・マジックコネクト・ネオ 留として契約 ・従来モデル 留の契約からマジックコネクト・ネオ 留の契約へ移行	・マジックコネクト(従来モデル)留として契約
以下のインターフェース <sup>■1</sup> を用意しております。	以下のインターフェース <sup>※1</sup> を用意しております。
● <b>○</b> ■ <b>○</b> ● <b>○</b> ■ <b>○</b>	المنافق منافق المنافق المنافق المنافق المنافق منافق منافق منافق المنافق منافق منافق منافق منافق المنافق منافق من ومنافع منافق من منافق مناف منافع منافع منافق منفق من منفق منافق منفق منفق منافق منفق منفق منافق منفق منفق
「 <b>ログインはこちら</b> 」ボタンから管理機能画 面に移動します。「 <mark>管理者用</mark> 」または「一般 ユーザ用」のアカウント情報を入力し、ログ インしてください。	ご利用中のマジックコネクトサーバのホスト 名を入力し、「 <b>ログインはこちら</b> 」ボタンか ら管理機能画面に移動します。「管理看用」 または「一般ユーザ用」のアカウント情報を 入力し、ログインしてください。
、マジックコネクト・ネオ 管理機能へ ログインはこち5 ●	サーバ (m) asp1 .magicconnect.net へマジックコネクト(従来モデル)管理 機能ヘノ



メンテナンス情報などのお知らせがある場合、下記のように表示されます。

```
    ● お知らせ
    【重要なサポート情報,製品情報】古いOSバージョンのサポート終了について(iOS, iPadOS)
    ▼もっと見る
    お知らせ一覧
```

「▼もっと見る」が存在する場合、選択するとより多くの情報が表示されます。

3 お知らせ
【 重要なサポート情報,製品情報 】古いOSバージョンのサポート終了について(iOS, iPadOS)
【 重要なサポート情報,製品情報 】USBキー版ビューアアプリの最新バージョンが起動に失敗する問題(お問い合わせコード 623)に
ついて
【 重要なサポート情報,メンテナンス情報 】マジックコネクト・ネオ   設備メンテナンスのお知らせ(2024/12/10実施)
▲閉じる
お知らせ一覧

各お知らせや「お知らせ一覧」を選択すると、詳細を確認できます。

```
2024.11.13 マジックコネクト・ネオ | 設備メンテナンスのお知らせ(2024/12/10実施)

「マジックコネクト・ネオ ] の設備メンテナンスを、下記の日程で実施します。

※「マジックコネクト(従来モデル) ] は本メンテナンスの対象ではありません。

■日時

2024年12月10日(火) 22:00 ~ 23:59 (日本時間 24時間表記)

■対象となるお客様

「マジックコネクト・ネオ」契約のお客様

■影響

上記時間帯内の約60分間、マジックコネクトサーバが停止されます。

マジックコネクトサーバの停止中はマジックコネクトを利用できません。

マジックコネクトサーバの再開後、対象機器 ] (接続先機器) は自動的に再接続されます。
```



magic Connect. Neo マジックコネクト・ネオ 管理機能
ユーザ名とパスワードを入力してください。 ※アカウント管理者でログインする場合は、アカウント管理者のユーザ名を入力してください。
ユーザ名 ユーザ名
パスワード パスワード 💿
ログイン

(2) 「アカウント管理者」のユーザ名とパスワードを入力し、「ログイン」を押します。

アカウントー覧表には「管理者用アカウント」と「一般ユーザアカウント」とが記載されていま す。「管理者用アカウント」が「アカウント管理者」に該当します。

契約ID: 000	000000			
magic Connect Neo	ユーザアカウント一覧	裱		
				NTTテクノクロス株式会社
■管理者用アカウント ※管理者向は	け機能を利用する際に用いる情報です。なお、このアカウントはマジ	ックコネクトリモートアクセスには利	用できません。	
管理者用	用アカウント/初期パスワード(*1)	Nex123456a12345	1Ab3c3De4F	
			1	



	パ	スワード変更	
このア	7カウントの利用を開始するた	めにはパスワードを変更する必要がありま	す。
	ユーザ名		
パスワードは、10	文字以上255文字以内の長さで	、半角の英大小文字と数字・記号を混在さ	せてください。
	現在のパスワード	現在のパスワード	
	新しいパスワード	新しいパスワード 🕑	
	新しいパスワード(確認)	新しいパスワード(確認) 💿	

ログインに成功すると、管理機能のメニューが表示されます。





利用する管理機能を選択してください。





# 2. アクセス履歴の表示

本機能を利用することでユーザがマジックコネクトを利用した際のアクセス履歴を確認できます。

2.1.	アクセス履歴を表示する	.11
2.2.	認証エラーの履歴を表示する	15
2.3.	ビューア・クライアント間の接続履歴を表示する	16
2.4.	利用時間をユーザごとに表示する	17
2.5.	利用時間を日ごとに表示する	21
2.6.	アクセス履歴ダウンロード(CSV 形式)	23



(1) アクセス履歴画面を表示するには、トップ画面からアクセス履歴をクリックします。

トップ	アクセス履歴ユーザ管理	グル	ープ化接続構成	管理機能利用設定パスワード変更
5	アクセス履歴 過去1年のアクセス履歴を表示することがで きます。	>	***	ユーザ管理 アカウントごとにユーザー情報を管理するこ とができます。
<	グループ化接続構成 現在の接続構成を表示・編集することができ ます。	- >		管理機能利用設定 管理機能利用についての各種設定を管理する ことができます。
	<mark>パスワード変更</mark> 登録されているパスワードを変更することが できます。	>		



(2) 「表示年月」をクリックします。

全てを表示	利用時間をユーザごとに表示	利用時間を日ごとに表示	アクセス履歴な
ユーザのMagic	Connectアクセス履歴を月単位で表	長示します。	
表示年月	2022-05	2022-05-30 14:19:15	+0900 時点

(3) 表示する月をクリックします。





## 2.1. アクセス履歴を表示する

アクセス履歴を表示するための基本的な手順を説明します。

#### ■ ユーザを選択する

(1) 「ユーザ」をクリックします。

ユーザ	ユーザ	user.mc3000	Ţ
			表示内容を更新

(2) アクセス履歴を表示したいユーザを選択します。テキスト入力により検索で絞り込むことも可能です。

			ユーザを検索で絞り込むことも可能です。
ユーザ	ユーザ	user.mc3000	
		user.mc3000	
		user1	
		user2	
		user3	
		user4	
		usor5	-
注意)管理下に 50 示されません 確認	00 アカウント以上存 図1 たいユーザを検索	F在する場合は、アオ Fta - トでューザな	カウントの一覧が表 シ指定できます
ユーザ	ユーザ名を入力し	てください	
			三
	The results could n	ot be loaded.	



■ ビューアの履歴のみ表示する

ビューア(手元端末で動作するプログラム)がマジックコネクトサーバへ接続した履歴のみを表示します。

この表示状態では、各行の背景色はすべて薄橙色です。

裡別 認証結果 拡張表示	<ul> <li>ビューアのみ</li> <li>20</li> <li>21</li> <li>21</li></ul>	ライアントのみ み ○認証に失 表示 □接線	<ul> <li>○ビューアとク</li> <li>○敗した接続のみ</li> <li>読元ビューアを表示</li> </ul>	ライアント ○全ての接続	
ユーザ	user1		v		
		表	示内容を更新		
				ビューアの履歴の	み表示されます。
圹名 user1		1/1ページE	目を表示中		表示数 50 ~
步名 user1 接稿制始時刻	接続終了時刻 ▲	1 / 1 ページE 接続時間	目を表示中 接続元アドレス	MAC7FVZ	表示数 <u>50</u> ~
<b>ザ名 user1</b> 接続開始時刻 05/11 15:17:35	接続終了時刻▲ 05/11 15:21:44	1/1ページE 接続時間 4分8秒	目を表示中 接続元アドレス 111.126.11.24	MAC7 FUX	表示数 50 V 認証結果 成功
<b>步名 user1</b> 接稿開始時刻 05/11 15:17:35 05/12 14:26:39	接続終了時刻▲ 05/11 15:21:44 05/12 14:26:57	1/1ページE 接続時間 4分8秒 18秒	目を表示中 接続元アドレス 114150.31.a.4 114150.31.a.4		表示数 50 V 認証結果 成功 成功
<b>び名 user1</b> 接続開始時刻 05/11 15:17:35 05/12 14:26:39 05/12 14:27:12	接続終了時刻 ▲ 05/11 15:21:44 05/12 14:26:57 05/12 14:27:50	1/1ページE 接続時間 4分8秒 18秒 37秒	目を表示中 接続元アドレス 114150.51.37 114150.51.37 114150.51.37		表示数 50 V 認証結果 成功 成功 成功
<b>ザ名 user1</b> 接続開始時刻 05/11 15:17:35 05/12 14:26:39 05/12 14:27:12 05/12 14:27:57	接続終了時刻▲ 05/11 15:21:44 05/12 14:26:57 05/12 14:27:50 05/12 14:29:09 [接続中]	1/1ページE 接続時間 4分8秒 18秒 37秒 1分11秒	日を表示中 接続元アドレス 114/15/02/122/ 114/15/02/122/ 114/15/02/122/		表示数 50 く 設証稿果 成功 成功 成功 成功
<b>歩名 user1</b> 接続開始時刻 05/11 15:17:35 05/12 14:26:39 05/12 14:27:57	接続終了時刻▲ 05/11 15:21:44 05/12 14:26:57 05/12 14:27:50 05/12 14:29:09 [接続中]	1/1ページE 接続時間 4分8秒 18秒 37秒 1分11秒 <<<<	日を表示中 接続元アドレス 114(750,5154/)))))))))))))))))))))))))))))))))))		表示数 50 <b>~</b> 認証結果 成功 成功 成功 成功

※ ビューアアプリのバージョンが 8.2r1 未満の場合、MAC アドレスは空欄になります。
 8.2r1 以降であっても、iOS と Android の場合、OS の制約から MAC アドレスは固定値「02-00-00-00-00」になります。



■ クライアントの履歴のみ表示する

クライアント(接続先機器(対象機器、オフィス PC)で動作するプログラム)がマジックコネクトサ ーバへ接続した履歴のみを表示します。

この表示状態では、各行の背景色はすべて白色です。

種別 認証結果 拡張表示	<ul> <li>ビューアのみ</li> <li>認証に成功した接続</li> </ul>	クライアントのみ 続のみ ○ 認証に失 トを表示 □ 接続	<ul> <li>○ ビューアとク書</li> <li>敗した接続のみ</li> <li>元ビューアを表示</li> </ul>	ライアント 〇 全ての接続	
ユーザ	user1		Ŧ		
		表现	示内容を更新		
				ニノフントの屋田	チッフォニントナ
ーザ名 user1		1/1ページ目4	2		表示数 50 ▼
ーザ名 user1 接続開始時刻	接続終了時刻 ▲	1/1ページ目れ 接続時間	を表示中 接続元アドレス	мас <b>7</b> г. ч. ч. ч. ч. на на на	表示数 50 V
ー <b>ザ名 user1</b> 接続開始時刻 05/11 17:35:07	接続終 <b>了時刻 ▲</b> 05/11 18:13:12	1/1ページ目れ 接続時間 38分5秒	を表示中 接続元アドレス 1141:t+212/		表示数 50 ▼ 設証結果 成功
ーザ名 user1 接続開始時刻 05/11 17:35:07 05/11 18:16:01	接続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13	<b>1/1 ページ目</b> 接続時間 38 分 5 秒 20 時間 07 分 11 秒	を表示中 接続元アドレス 114.1st Z1Z/ 114.1st Z1Z/		表示数 50 ▼ 認証結果 成功 成功
<b>一 5 名 user1</b>	接続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13 05/12 14:23:48	1/1ページ目れ 接続時間 38分5秒 20時間 07分 11秒 24秒	を表示中 接続元アドレス 114.1st2127 114.1st2127 114.1st2127		表示数 50 ▼ 認疑結果 成功 成功 成功
ーザ名 user1 接続開始時刻 05/11 17:35:07 05/11 18:16:01 05/12 14:23:24 05/12 14:24:00	接続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13 05/12 14:23:48 05/12 14:42:44	1/1ページ目れ 接続時間 38分5秒 20時間07分11秒 24秒 18分44秒	を表示中 接続元アドレス 114.1st2*2/ 114.1st2*2/ 114.1st2*2/ 114.1st2*2/ 114.1st2*2/		表示数 50 V 課題精課 成功 成功 成功
ーザ名 user1 接続開始時刻 05/11 17:35:07 05/11 18:16:01 05/12 14:23:24 05/12 14:24:00 05/12 14:42:55	按続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13 05/12 14:23:48 05/12 14:42:44 05/12 14:43:11	1/1ページ目を 接続時間 38分5秒 20時間 07分11秒 24秒 18分44秒 16秒	を表示中 接続元アドレス 114.1st212/ 114.1st212/ 114.1st212/ 114.1st212/ 114.1st212/	МАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БЛАСЯ БИХ БЛАСЯ БЛА	表示数 50 ♥
ーザ名 user1 接続開始時刻 05/11 17:35:07 05/11 18:16:01 05/12 14:23:24 05/12 14:24:00 05/12 14:42:55 05/12 14:43:16	接続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13 05/12 14:23:48 05/12 14:42:44 05/12 14:43:11 05/12 14:43:19 [接続中]	1/1ページ目名 接続時期 38分5秒 20時間 07分11秒 24秒 18分44秒 16秒 22秒	を表示中 接続元アドレス 114.155212/ 114.155212/ 114.155212/ 114.155212/ 114.155212/ 114.155212/	МАС?? КЪ.Х. Возвользовала возвользова возвользова возвользова возвользова возвользова возвользова возвользова	表示数 50 ▼ 認証結果 成功 成功 成功 成功 成功 成功
ザ名 user1 接続開始時刻 05/11 17:35:07 05/11 18:16:01 05/12 14:23:24 05/12 14:24:00 05/12 14:42:55 05/12 14:43:16	接続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13 05/12 14:23:48 05/12 14:42:44 05/12 14:43:11 05/12 14:43:19 [接続中]	1/1ページ目れ 接続時間 38分5秒 20時間07分11秒 24秒 18分44秒 16秒 2秒 くく く 1	を表示中 接続元アドレス 114.1st2127 114.1st2127 114.1st2127 114.1st2127 114.1st2127 114.1st2127 114.1st2127	MAC71522 DISECTIONSEC DISECTIONSEC DISECTIONSEC DISECTIONSEC DISECTIONSEC	表示数 50 ▼ 認証結果 成功 成功 成功 成功 成功 成功
- 好名 user1 接続開始時刻 05/11 17:35:07 05/11 18:16:01 05/12 14:23:24 05/12 14:24:00 05/12 14:42:55 05/12 14:43:16	接続終了時刻▲ 05/11 18:13:12 05/12 14:23:13 05/12 14:23:48 05/12 14:42:44 05/12 14:43:11 05/12 14:43:19 [接続中]	1/1ページ目名 接続時間 38分5秒 20時間の分11秒 24秒 18分44秒 16秒 2秒 << < 1 16秒	を表示中		表示数 50 V 認証結果 成功 成功 成功 成功 成功 成功

※ クライアントプログラムのバージョンが 8.2r1 未満の場合、MAC アドレスは空欄になります。



■ ビューアとクライアントの両方の履歴を表示する

user1

ビューアとクライアントのそれぞれがマジックコネクトサーバへ接続した履歴を混在させて表示しま す。

この表示状態では、各行の先頭に「種別」の列が追加されます。

「種別」が「viewer」の行は、ビューア(手元端末)の履歴です。この行の背景色は薄橙色です。

「種別」が「client」の行は、クライアント(接続先機器)の履歴です。この行の背景色は白色です。

種別	○ビューアのみ ○ クライアントのみ 💿 ビューアとクライアント
認証結果	○ 認証に成功した接続のみ ○ 認証に失敗した接続のみ ● 全ての接続
拡張表示	□ 接続先クライアントを表示 □ 接続元ビューアを表示
ユーザ	user1

表示内容を更新

l	先頭列に「種別」	」が追加されます。				
ユーザ名	user1		1/1ページ目を	表示中		表示数 50 🗸
種別	按标用始时刻	按规程了時刻 🛓	接続時間	接続元アドレス	MACアドレス	認証結果
viewer	05/11 15:17:35	05/11 15:21:44	4分8秒	114.158.21.27	DESCENEDSEDC	成功
client	05/11 17:35:07	05/11 18:13:12	38分5秒	114 198 31 37	DARAESARS DO:	成功
client	05/11 18:16:01	05/12 14:23:13	20 時間 07 分 11 秒	114 156 31 37	DADSEMASSIDG:	成功
client	05/12 14:23:24	05/12 14:23:48	24 秒	114 19831 37	DARAESARS DO	成功
viewer	05/12 14:26:39	05/12 14:26:57	18 秒	114.158.21.27	DESCRIVEDSRDC	成功
viewer	05/12 14:27:12	05/12 14:27:50	37 秒	114.138.21.27	DESCRIVEDSEDC	成功
viewer	05/12 14:27:57	05/12 14:42:16	14 分 18 秒	114.158.2127	DESCENEDSEDC	成功
client	05/12 14:24:00	05/12 14:42:44	18分44秒	114 199 21 27	DARASSARSS DC:	成功
client	05/12 14:42:55	05/12 14:43:11	16 秒	114 188 31 37	DADAEMASS DC:	成功
viewer	05/12 14:56:17	05/12 14:56:22	4秒	114.138.21.27	DESCENEDSEDC	成功
viewer	05/12 14:56:30	05/12 14:56:51	21 秒	114.138.21.27	DESCRIVEDSEDC	成功
client	05/12 14:43:16	05/12 14:56:56	13 分 39 秒	114 198 31 37	DARASSARSARS	成功



#### 2.2. 認証エラーの履歴を表示する

マジックコネクトサーバの認証に成功した履歴だけでなく、認証エラーの履歴も含めて表示することができます。これにより、「認証結果」の列で認証結果が確認できます。

- 「認証結果」が「成功」の行
   認証に成功した履歴です。
- 「認証結果」が「失敗:」で始まる行
   認証エラーの履歴です。
   「:」に続くメッセージが「認証エラーの理由」を表します。

「認証エラーの理由」に対処する方法は、マジックコネクトホームページ (<u>https://www.magicconnect.net/</u>)より、[お客様サポート]-[マニュアル]-[ご利用中のトラブル関連]にあ る「<u>接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法</u>」をご覧ください

種別	○ビューアのみ ○クライアントのみ ⊙ビューアとクライアント
認証結果	○ 認証に成功した接続のみ ○ 認証に失敗した接続のみ 💿 全ての接続
拡張表示	□ 接続先クライアントを表示   □ 接続元ビューアを表示

ユーザ user1 ・

表示内容を再新						
大元内終を田新		d h	reta -	<u> </u>	_	***
	- 20 75	$\sim$	22	x	₽	¥h
- T-C-11 - T-C-2C-01	1-(V1)	1 1	-	<u>e</u> .,	~	A9 I

種別	接続開始時刻	接続終了時刻 🔺	接続時間	接続元アドレス	MACアドレス	認証結果
viewer	05/11 15:17:29	05/11 15:17:29		114.156.21.27	009073005300	失敗:手元端末の端末認証情報が 未登録のため、接続できません。 詳細
viewer	05/11 15:17:35	05/11 15:21:44	4分8秒	114,156,21,27	00/90/100/09/00	成功
client	05/11 17:35:07	05/11 18:13:12	38分5秒	114,155,21,27	Up Obridish 55(D).	成功
client	05/11 18:16:01	05/12 14:23:13	20時間 07 分 11 秒	114.155.21.27	Up Stord/Shibb/DA	成功
client	05/12 14:23:24	05/12 14:23:48	24 秒	114,155,21,27	Ubliced Shock Shock	成功
viewer	05/12 14:25:20	05/12 14:25:20		114.156.21.27	004073005300	失敗: MACアドレス制限により接 続が拒否されました。 詳細
viewer	05/12 14:25:35	05/12 14:25:35		114.196:21.27	DAMETADOSEDC	失敗: MACアドレス制限により接 続が拒否されました。 詳細
viewer	05/12 15:18:10	05/12 15:18:10	-	114,156,21,27	009055005500	失敗:MCビューアから送信され たパスワードと、サーバに登録さ れているパスワードが異なりま す。
						「認証結果」を確認で



#### 2.3. ビューア・クライアント間の接続履歴を表示する

ビューア(手元端末)からクライアント(接続先機器)への接続で利用された、リモートデスクトップや WOL 等のリモート操作アプリの履歴を表示できます。





# 2.4. 利用時間をユーザごとに表示する

選択したユーザのリモートデスクトップ利用時間を、1ヶ月分表示します。

(1) アクセス履歴画面で「利用時間をユーザごとに表示」タブをクリックします。

全てを表示	利用時間をユーザごとに表示 利用時間を日ごとに表示 アクセス	履歴ダウンロー	۲	
ユーザのMagicCor	inectアクセス履歴を月単位で表示します。			
表示年月	2022-03   2022-03-02 16:15:39 +0900 時点			
)「利用町	寺間をユーザごとに表示」画面	に切り	替わり	ます。
	トップアクセス履歴ユーザ管理グループ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード変	更
全てを表示す	利用時間をユーザごとに表示 利用時間を日ごとに表示 アクセス履歴ダウンロード			
ユーザのリモート	デスクトップ利用時間を1ヵ月単位で表示します。			
表示年月	2022-03 2022-05-30 14:24:40 +0900 時点			
ц у	ユーザ 999999a40001 *			
日付	user.mc3000		147	=1
H13	利田時期	開始	4400	==
03/01(火)	<b>70月時間</b> 0 3 6 9 12 15 18 21 24	開始	-	ат -
03/01(火) 03/02(水)	NJHIPHIII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24	開始 - -	- -	ат - -
03/01(火) 03/02(水) 03/03(木)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24	開始 - - -	- - -	āT - -
03/01(火) 03/02(水) 03/03(木) 03/04(金)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24	開始 - - -	- - -	āΤ - - - -
03/01(火) 03/02(水) 03/03(木) 03/04(金) 03/05(土)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24	開始 - - - - -	- - - -	āΤ - - - - -
03/01(火) 03/02(水) 03/03(木) 03/04(金) 03/05(土) 03/06(日)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24	開始 	- - - - -	āΤ - - - - - - -
03/01(火) 03/02(水) 03/03(木) 03/04(金) 03/05(土) 03/06(日) 03/07(月)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0	開始 	- - - - - - -	Tã       -
03/01(火) 03/02(水) 03/03(木) 03/04(金) 03/05(土) 03/06(日) 03/07(月) 03/08(火)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0	開始 	- - - - - - - -	Tā       -
03/01(火)         03/02(水)         03/03(木)         03/03(木)         03/05(土)         03/05(土)         03/06(日)         03/07(月)         03/08(火)         03/09(水)	NJHIPHII         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0       3       6       9       12       15       18       21       24         0	開始 	- - - - - - - - -	Τ       -



(3) 「表示年月」をクリックします。

	トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続構成
全てを表示	利用時間をユー	げごとに表示	利用時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウン
ユーザのリモー	・トデスクトップ利	用時間を1ヵ月単	位で表示します。	
表示年月	2022-03		2022-03-02 16:29:44	3 +0900 時点
ユーザ	-ב	-ਸ user	r.mc3000	Ŧ
				表示内容を更新

(4) 利用時間を確認したい年月をカレンダーから選択します。

カレン を選択	ダー上 <del>ĭ</del> するこ	部の矢 とがで	印をク	クリッ ト。	クすることで、前後の年	
n	<b>~</b>	20	)22	الامد	Neo 8 管理機能	
	1月	2月	3月	4月	歴 그 ザ管理	グループ化接続構成
全てを表示利	₹ 5月	6月	7月	8月	利用時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウ:
ユーザのリモートデ	7 9月	10月	11月	12月	単位で表示します。	
表示年月	2022-	03			2022-05-30 14:24:44	0 +0900 時点
ユーザ		-ב	ታ	us	ser.mc3000	•
						表示内容を更新



(5) 利用時間を確認したいユーザをプルダウンメニューから選択します。

全てを表示	利用時間をユーザごとに表示	利用時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウンロード	
ユーザのリモー	トデスクトップ利用時間を1ヵ月	単位で表示します。		
表示年月	2022-03	2022-03-02 16:17:31	+0900 時点	
ユーザ	ユーザ us	ser.mc3000	ユーザを検索で絞り込む	っこともできます。
	us	ser.mc3000		
日付	us	ser1		開始
03/01(火)	0 3	ser2		-
03/02(7 <u>k</u> )	0 3 us	ser3 ser4	21 24	-
03/03(木)		er5	21 24	-





利用時間が日を跨いだ場合、開始時刻または終了時刻に「\*」が表示されます。

「\*」にマウスカーソルを重ねると説明が表示されます。

下図の場合、2/22(火)の利用時間が日を跨でいる為、終了時刻が「24:00\*」と表示されます。 2/23(水)は前日の2/22(火)から日を跨いでいる為、開始時刻が「00:00\*」と表示されます。

02/21(月)	0 3 6 9 12 15 18 21 24	08:19	18:02 09:43
02/22(火)	0 3 6 9 12 15 18 21 24	08:19	翌日への継続利用 24:00 乱
02/23(水)	0 3 6 9 12 15 18 21 24	00:00 *	24:00 * 24:00



## 2.5. 利用時間を日ごとに表示する

選択した日付の全てのユーザの利用時間を表示します。

(1) アクセス履歴画面で「利用時間をユーザごとに表示」タブをクリックします。

全てを表示	利用時間をユーザごとに表示	利用	月時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウンロード		
ユーザのMagicConnectアクセス履歴を月単位で表示します。						
表示年月	2022-03		2022-03-02 16:15:39	+0900 時点		

(2) 「利用時間を日ごとに表示」画面に切り替わります。

	トップ ア	クセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード変更	
全てを表示	利用時間をユーザご。	とに表示 利用	目時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウンロー	5		
選択した日付に	おける全てのユーザの	リモートデスクト	ヽップ利用時間を表示	します。			
表示年月日	2022-05-30	<b></b>	2022-05-30 14:55:53	+0900 時点			
				表示内容を更新			
			1	/ 2 ページ目を表示中		表	示数 50 ~
ユーザ			利用時間		開始	終了	it.
user.mc300	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-	-	-
user1	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-	-	-
user2	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-	-	-
user3	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-	-	-
user4	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-	-	-
user5	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-	-	-
user6	0 3	6	9 12 15	18 21 24	-		-



表示内容を更新

利用時間を確認したい日付をクリックすると、確認する日付を変更できます。

(3) 「表示年月日」を選択します。

全てを表示	利用時間をユーザごとに表示利用時間を日ごとに表	表示 アクセス履歴ダウンロード
選択した日付	けにおける全てのユーザのリモートデスクトップ利用時間を	表示します。
表示年月日	2022-05-30	5:53 +0900 時点
		表示内容を更新
(4) 確認した	こい利用時間の日付をクリックします。	
	カレンダー上部の矢印をクリックすると、別の月に することができます。	遷移
•	▲ 2022年05月 ネクト・ネオ 宮埋機能	

日月火水木金土 グループ化接続構成 ユーザ管理 24 25 26 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 利用 全てを表示 利用時間を日ごとに表示 アクセス履歴ダウンロード 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 スクトップ利用時間を表示します。 観した日付における 29 30 31 1 2 3 4 家年月日 2022-05-30 14:55:53 +0900 時点 2022-05-30 

22



#### 2.6. アクセス履歴ダウンロード(CSV 形式)

3種類のアクセス履歴を、CSV形式でダウンロードできます。

- サーバへの接続履歴
- ビューア・クライアント間の接続履歴
- 利用時間データ
- (1) アクセス履歴画面で「アクセス履歴ダウンロード」タブをクリックします。

全てを表示	利用時間をユーザご。	とに表示 利用時間を日ご。	とに表示	アクセス履歴ダウン	ロード
ユーザのMagic	Connectアクセス履歴を	月単位で表示します。			
表示年月	2022-03	2022-03-02	2 19:09:06 -	+0900 時点	
表示設定	種別	●ビューアのみ ○クライ:	アントのみ	○ ビューアとクライス	アント
	認証結果	● 認証に成功した接続のみ	○認証(	こ失敗した接続のみ	○全ての接続

(2)「アクセス履歴ダウンロード」画面に切り替わります。

	トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード変更	
全てを表示	利用時間をユー	-ザごとに表示 利用	時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウンロート	N N		
アクセス	ス履歴ダ	ウンロード(	CSV形式)				
指定した期間の 対象年月を選択	アクセス履歴デー して「指定対象の	-タのCSVファイルをダ Dダウンロードリンクを	ウンロードできます。 表示」ボタンを押し	てください。			
対象年月	2022-05						
			指定対象	のダウンロードリンクを表示			
対象年月	2022-05	対象アカウント管	<b>理者</b> ms999999	100000			
下記のダウンロ	ードリンクからタ	対象期間のCSVファイル	のダウンロードが行き	えます。			
<ul> <li>サーバへの招</li> </ul>	<b>絵履歴をダウ</b> ン	シロード					
• 🖥 history_b	ase_202205_1.csv	1~10000件					
・ビューア・ク	フライアント間の	D接続履歴をダウンロ	ード				
• 🖥 history_re	emote_202205_1.	csv : 1~10000件					
<ul> <li>利用時間デー</li> </ul>	-タをダウンロ-	- <b>ド</b>					
• 🖥 history_u	sage_202205_1.cs	sv : 1~10000件					



#### 2.6.1. 「サーバへの接続履歴」を CSV 形式でダウンロードする

ビューア及びクライアントがマジックコネクトサーバへ接続した履歴を CSV 形式でダウンロードしま す。この履歴には認証エラーの履歴も含まれます。

全てを表示	利用時間をユーザる	ごとに表示	利用時間を日	ことに表示	アクセス履歴ダウンロー	- 15			
アクセス履歴ダウンロード(CSV形式)									
	指定した期間のアクセス履歴データのCSVファイルをダウンロードできます。 対象年月を選択して「指定対象のダウンロードリンクを表示」ボタンを押してください。								
対象年月	2022-03								
				指定対象の	)ダウンロードリンクを表	<b>T</b>			
対象年月	2022-03	対象アカウ	コント管理者	account.admi	in				
下記のダウンロ	ードリンクから対象;	期間のCSVフ	ァイルのダウン	ロードが行える	ます。				
<ul> <li>サーバへの持ち</li> </ul>	<b>接続履歴をダウン□</b>	ード							
• 🖥 history_b	ase_202203_1.csv : 1	~10000件		「サーバへ クリックす	の接続履歴」を				
• ビューア・?	クライアント間の接	続履歴をダ	ウンロード	ドが開始さ	れます。				
• 🖥 history_re	emote_202203_1.csv	: 1~10000件							
● 利用時間データをダウンロード									
• 🖥 history_u	sage_202203_1.csv :	1~10000件							



■「サーバへの接続履歴」の項目について

「サーバへの接続履歴」CSVファイルの各項目を説明します。

列	CSV の項目名	説明
1	Manager	アカウント管理者のユーザ名。
2	User	ユーザ名。
3	Туре	ビューアとクライアントのどちらの履歴か。 「Viewer」: ビューアの履歴 「Agent」: クライアントの履歴
4	Start	接続の開始日時。※1
5	Finish	接続の終了日時。※1
6	Length	接続の開始から終了までの時間(単位は秒)。
7	IP address	ビューアやクライアントが動作する端末のグローバル IP アドレス。
8	MAC address	ビューアやクライアントが動作する端末の MAC アドレス。※2
9	Login result	認証結果。 「success」: 認証に成功した履歴。 「failure」: 認証に失敗した履歴。
10	Failure reason (Error code)	認証失敗理由。認証成功の場合は「-」

※1日時のフォーマットは「西暦年-月-日時:分:秒」(例: 2014-09-17 21:32:29)です。

ただし、エクセルで開いた場合、表示上のフォーマットはエクセルの設定に従いますのでご注意 ください。(例: 2014/9/17 21:32)

※2 端末に有効な MAC アドレスが複数存在する場合(例:端末に有線 LAN 機能と無線 LAN 機能の 2 つが存在する場合)、それぞれの MAC アドレスは縦棒「|」で連結されます。
 ビューアやクライアントのバージョンが 8.2r1 未満の場合、空になります。
 iOS と Android の場合、ビューアのバージョンが 8.2r1 以降であっても、OS の制約から固定値「02-00-00-00-00」になります。



#### 2.6.2. 「ビューア・クライアント間の接続履歴」を CSV 形式ファイルでダウンロードする

リモートデスクトップや WOL 等のリモート操作アプリによる、ビューア・クライアント間(手元端 末から接続先機器)の接続履歴を CSV 形式でダウンロードします。

全てを表示 利用時間をユーザごとに表示 利用時間を日ごとに表示 アクセス履歴ダウンロード							
アクセス履歴ダウンロード(CSV形式)							
指定した期間のアクセス履歴データのCSVファイルをダウンロードできます。 対象年月を選択して「指定対象のダウンロードリンクを表示」ボタンを押してください。							
対象年月 2022-03							
指定対象のダウンロードリンクを表示							
対象年月 2022-03 対象アカウント管理者 account.admin							
下記のダウンロードリンクから対象期間のCSVファイルのダウンロードが行えます。							
● サーバへの接続履歴をダウンロード							
• 🖥 history_base_202203_1.csv : 1~10000件							
● ビューア・クライアント間の接続履歴をダウンロード							
<ul> <li>▶ history_remote_202203_1.csv: 1~10000件</li> <li>「ビューア・クライアント間の接 結層既したクリックナストレビウ</li> </ul>							
<ul> <li>利用時間データをダウンロード</li> <li>利用時間データをダウンロード</li> </ul>							
• bistory_usage_202203_1.csv : 1~10000件							



■「ビューア・クライアント間の接続履歴」の項目について

「ビューア・クライアント間の接続履歴」CSV ファイルの各項目を説明します。

列	CSV の項目名	説明
1	Viewer manager	接続元ビューアのアカウント管理者。
2	Viewer user	接続元ビューアのユーザ名。
3	Viewer IP address	接続元ビューアが動作する端末のグローバル IP アドレス。
4	Viewer MAC address	接続元ビューアが動作する端末の MAC アドレス。※1
5	Agent manager	接続先クライアントのアカウント管理者。
6	Agent user	接続先クライアントのユーザ名。
7	Agent IP address	接続先クライアントが動作する端末のグローバル IP アドレス。
8	Agent MAC address	接続先クライアントが動作する端末の MAC アドレス。※1
9	Dest port	リモート操作アプリが使用した接続先ポート番号。 通常、リモートデスクトップの場合は「3389」、WOLの場合は 「5009」。
10	Start	ビューア・クライアント間接続の開始日時。※2
11	Finish	ビューア・クライアント間接続の終了日時。※2
12	Length	ビューア・クライアント間接続の開始から終了までの時間(単位は 秒)。

- ※1 端末に有効な MAC アドレスが複数存在する場合(例:端末に有線 LAN 機能と無線 LAN 機能の 2 つが存在する場合)、それぞれの MAC アドレスは縦棒「|」で連結されます。
   ビューアやクライアントのバージョンが 8.2r1 未満の場合、空になります。
   iOS と Android の場合、ビューアのバージョンが 8.2r1 以降であっても、OS の制約から固定値「02-00-00-00-00」になります。
- ※2日時のフォーマットは「西暦年-月-日時:分:秒」(例: 2014-09-17 21:32:29)です。 ただし、エクセルで開いた場合、表示上のフォーマットはエクセルの設定に従いますのでご注意 ください。(例: 2014/9/17 21:32)



## 2.6.3. 全てのユーザの利用時間を CSV 形式でダウンロードする

指定した年月の全てのユーザの利用時間を、CSV 形式でダウンロードすることができます。

全てを表示 オ	利用時間をユーザご	とに表示 利用	時間を日ごとに表示	アクセス履歴ダウンロード			
アクセス	履歴ダウン	シロード(	CSV形式)				
指定した期間のアクセス履歴データのCSVファイルをダウンロードできます。 対象年月を選択して「指定対象のダウンロードリンクを表示」ボタンを押してください。							
対象年月	2022-03	ji i					
			指定対象の	のダウンロードリンクを表示			
対象年月	2022-03	対象アカウント	<b>會理者</b> account.adm	in			
下記のダウンロー	ドリンクから対象期	間のCSVファイル	のダウンロー <mark>ド</mark> が行え	ます。			
<ul> <li>サーバへの接続</li> </ul>	売履歴をダウンロ-	- 15					
• 🚦 history_base	e_202203_1.csv : 1~	10000件					
・ビューア・クラ	ライアント間の接線	売履歴をダウン[	3ード				
● ▶ history_remote_202203_1.csv : 1~10000件 「利用時間データをダウンロードす							
<ul> <li>利用時間データをダウンロード</li> <li>る」をクリックすると、ダウンロー ドが開始されます。</li> </ul>							
• 🖥 history_usag	ge_202203_1.csv : 1 <sup>,</sup>	~10000件					



■「利用時間データ」の項目について。

「利用時間データ」CSV ファイルの各項目を説明します。

列	CSV の項目名	説明
1	Date	日付。※1
2	User	ユーザ名。
3	Start	リモートアクセス開始時刻。※2 ※3
4	Finish	リモートアクセス終了時刻。※2 ※3
5	Total	リモートアクセスしていた時間の合計。※2

※1日付のフォーマットは「西暦年/月/日」(例:2018/01/24)です。

※2 Start, Finish, Total に「-」が出力された行が含まれる場合があります。これは、該当する日に そのユーザの接続が無いことを表します。

例)「2018/01/05, user001, -, -, -」ユーザ user001 による接続が存在しない。

**※**3 Start, Finish の時刻に「\*」が付いた行が含まれる場合があります。これは、日を跨いだ接続を 表します。

例)「2018/02/25, user002, 9:25, 24:00\*, 14:35」ユーザ user002 による接続が日を跨いでいる。



# 3. ユーザ管理

本機能を利用することで一般ユーザの設定を変更できます。

3.1. 管理する一般ユーザを一覧で表示する 31
3.2. 契約情報を確認する
3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する
3.4. アプリケーションの自動更新を強制的に有効化/無効化する
3.5. ビューアをインストールした手元端末を変更する41
3.6. 一般ユーザのアカウントロックを手動で解除する 44
3.7. 一般ユーザが管理機能に使う多要素認証を解除する
3.8. ビューア・クライアントの接続状況を確認する 49
3.9. ビューア・クライアントを強制切断する 50
3.10. 一般ユーザのパスワードを変更する 51
3.11. マジックコネクトを利用できるネットワークや端末を限定する
3.11.1. マジックコネクトを利用できるネットワークをグローバル IP アドレスで限定する53
3.11.2. マジックコネクトを利用できる端末を MAC アドレスで限定する
3.11.3. マジックコネクトを利用できる端末をウイルス対策された端末のみに限定する 59
3.12. アプリケーションの機能制限を変更する 61
3.12.1. Windows PC の手元端末からの生体認証/PIN によるログオンを許可/禁止する
3.12.2. モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の手元端末へのパスワード保存を許可/禁止する 64
3.12.3. デバイス共有を許可/禁止する
3.12.4. 高品質映像モードを強制的に有効/無効にする
3.13. 複数ユーザの設定をまとめて操作する
3.13.1. 「一括操作」画面を表示する
3.13.2. 利用許可設定を一括で設定する
3.13.3. 端末認証情報を一括で初期化する
3.13.4. アプリケーションの詳細設定を一括で設定する
3.14. ユーザの契約情報を確認する103
3.15. ユーザが利用しているビューアとクライアントの種別とバージョンを確認する105
3.16. ユーザが最後に利用した際の情報を一覧で確認する107



#### 3.1. 管理する一般ユーザを一覧で表示する

自身が管理するユーザを一覧で確認したい場合に本機能を利用します。

(1) ユーザー覧を表示するには、トップ画面から「ユーザ管理」をクリックします。



(2) 「一般ユーザー覧」画面に切り替わります。

一般ユーザ- 通常サービス BCPあんしん!	一覧 契約ユーザ数 : 8 サービス 契約ユーザ数 : 1	契約 示され 「BCP ず数1 契約カ	ユーザ数(一般ユーキ uます。 あんしんサービス」 は、「BCP あんしんち がある場合のみ表示。	デの数 の契 トービ されま	x) が表 約ユー ス」の す		
アカウント管理 ユーザの詳細を 契約ID:12345	契約 ID が確認でき 89	ます。いしていま	इ <b>ग्</b> .		一般ユ	レーザの- 検索	 −覧が表示されま 
ユーザ名 🔺	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日		ービス解約日	ВСР	
account.a	USB型	dummynumber1	2021-01-02	-		-	
account.b	USB型	dummynumber2	2021-01-02	-		-	
account.c	アプリ型		2021-01-02	-		-	
account.d	アプリ型	-	2021-01-02	-		0	
account.e	アプリ型ライト	-	2021-01-02	-		-	
	1	<< < 1	> >>				



■ユーザー覧画面の表示内容を説明します。

列	項目名	説明
1	ユーザ名	ユーザ名。
2	タイプ	契約のタイプ。
3	USB ロット番号	USB キーのロット番号。※1
4	サービス提供開始日	利用可能になる日付。※2
5	サービス解約日	解約日。 ※2 ※3
6	BCP	BCP あんしんサービスの加入状況。 ※4

※1 USB 型/USB 型プレミアム以外の契約では「-」が表示されます。

- ※2 日付のフォーマットは「西暦年-月-日」(例: 2022-01-01)です。
- ※3 解約予定のないユーザは「-」が表示されます。

※4 加入している場合は「〇」、加入していない場合は「-」が表示されます。



# 3.2. 契約情報を確認する

ユーザの契約内容、有効期限などを確認するために本機能を利用します。

#### (1) 契約情報を確認したいユーザを選択します。

アカワノト目荘有account.acminにが満りるユーリー見を衣示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。					
契約ID : 000000			٩		検索
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	金売で絞り込むことも	できます	
user1	USB型	0000#00000			
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-

(2) 画面が切り替わり、選択したユーザの契約情報が確認できます。

user1 - 選択したユーザ名が表示されます。
--------------------------

一般ユーザuser1の詳細を表示しています。

ご契約情報		契約のタイプが表示されます。	
タイプ	USB型	利用可能な USB のロット番号が表示されま	
USBロット番号	0000#00000	ビューアアプリケーションをインストールし	
利用可能な端末数	2台の端末を登録してご利用いただけます。	て利用可能な手元端末の上限数が表示されま す。	
サービス提供開始日	2022-01-01	利用開始日が表示されます	
サービス解約日	-	解約日が表示されます。	
BCPあんしんサービス	-		
		BCP あんしんサービスの加入状況が表示されま す。加入している場合は「加入中」、加入して いない場合は「-」が表示されます。	



### 3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する

利用可能なアプリケーションや利用可能な台数の変更をする場合に本機能を利用します。

以下のアプリケーションについて個別に利用可否を設定できます。手元端末にインストールして利用 するビューアアプリケーションについては契約の範囲で利用可能な台数を変更できます。

- 手元端末の [ビューア]
  - USB タイプ(※契約のタイプが USB 型/USB 型プレミアムの場合のみ)
  - インストールタイプ
    - ▶ デスクトップ (Windows/Mac)
    - ▶ モバイル (iPhone/iPad、Android 端末)
- 接続先機器(対象機器、オフィス PC)の[クライアント]
- [管理機能]



(1) 確認・変更したいユーザを選択します。

アカウント管理者account.adminに所属するユーザー覧を表示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。						一括操作
契約ID:000000					検査	
ユーザ名	タイプ	USBロット番号		サービス提供開始日	サービス解約日	BCP
user1	USB型	0000#00000	検索	索で絞り込むこともて	ぎきます。	
user2	USB型	0000#00001		2022-01-01	-	-
	ווד−ק			2022 01 01		

(2) 「利用可能なアプリケーション」を確認します。

利用可能なアプリケーション USBタイプ 利用可能です 利用を禁止 USBキーを挿して使います デスクトップ 利用可能です 利用を禁止 Windows/Mac用 ビューア (手元端末) インストールタイプ モバイル 利用可能です 利用を禁止 端末にインストールして使います iOS/Android用 利用可能な端末数を 0 
く 台に制限する(最大2台) 適用 利用可能です クライアント (接続先機器) 利用を禁止 利用可能です 管理機能 利用を禁止

- ※「ビューア(手元端末)」「インストールタイプ」の「利用可能な端末数」について ビューアアプリケーションを手元端末にインストールして利用する場合、初回ログイン時に手元端末 の固有情報(端末認証情報)がサーバへ登録されます。 利用可能な端末数まで手元端末が登録されると、新しい手元端末からはログインできなくなります。
  - 利用可能な端末数は契約の範囲(下の表に記載の範囲)で変更が可能です。
  - 端末数の内訳に制限はありません。利用可能な端末数が3台の場合、「Windows と iPhone と

iPad」、「iPhone2 台と Android 端末1台」など自由な組み合わせが可能です。

「USB 型」契約 「USB 型プレミアム」契約	0~2 台 (初期状態は0台) (手元端末にビューアアプリケーションを インストールして使う場合の台数です。USB キーを挿してビューアアプリ ケーションを起動する場合は無制限に利用できます。)
「アプリ型」契約 「アプリ型プレミアム」契約	0~3 台 (初期状態は1台)
「アプリ型ライト」契約	0~1 台(初期状態は1台)

- ■アプリケーションの利用可能台数を変更する
  - ※ 実際に利用するよりも多い台数を指定すると、ユーザ名とパスワードだけでビューアを利用可能 な枠が生じます。第三者による悪用を防止するため、必要以上の台数を指定した状態を長期間放 置しないでください。

利用可能なアプリケーション

	USBタイプ USBキーを挿して使います	利用可能です		利用を禁止		
ビューア (手元端末)	<b>インストールタイプ</b> 端末にインストールして使います	デスクトップ <sup>Windows/Mac用</sup>	利用可能です	利用を禁止		
		モバイル iOS/Android用	利用可能です	利用を禁止		
_		利用可能な端末数	を <mark>0→</mark> 台に制限する(最大2台)	適用		
クライアント(接続先機器)       ① 数値を変更します。       1         2       利用を禁止						
管理機能	利用可能です		② [適用]を押します。	甲を禁止		
② 確認のメッセージが表示されますので、[0K]を押します						
確認						
利用可能な端末数制限を変更します。 よろしいですか?						
OK キャンセル						


■アプリケーションの利用を禁止する

# 利用可能なアプリケーション

	USBタイプ USBキーを挿して使います	利用可能です	利用を禁止
ビューア (手元端末)		デスクトップ     利用可能です       Windo     ① [利用を禁止]を押します。	利用を禁止
	インストールタイプ 端末にインストールして使います	モバイル iOS/Android用	利用を禁止
		利用可能な端末数を 0 ✔ 台に制限する (最大2台)	適用
クライアント(接続先機器)	利用可能です		利用を禁止
管理機能	利用可能です		利用を禁止



<ol> <li>         ③ 更新に成功すると「利用が禁止されす。     </li> </ol>	1ています」と表示されま
利用が禁止されています	利用を許可



■アプリケーションの利用を許可する

利用可能なアプリケーション

ビューア (手元端末)	USBタイプ USBキーを挿して使います	利用が禁止されて	利用を許可	
	<b>インストールタイプ</b> 端末にインストールして使います	デスクト ① [利用を許可]を押します。 Windows/Marry		利用を禁止
		モバイル iOS/Android用	利用可能です	利用を禁止
		利用可能な端末数	な 0 ✔ 台に制限する (最大2台)	適用
クライアント(接続先機器)	利用可能です			利用を禁止
管理機能	利用可能です			利用を禁止

<ol> <li>2 確認のメッセージが表示されます</li> </ol>	すので、[OK]を押します
確認	×
利用を許可します。 よろしいですか?	
	<b>ンK</b> キャンセル



# 3.4. アプリケーションの自動更新を強制的に有効化/無効化する

Windows PC にインストールするビューアアプリとクライアントプログラムには、自動更新機能があります。

初期状態では自動更新機能は無効化されていて、利用者が設定を変更することにより有効化されます。 利用者の設定に依存せず、自動更新を強制的に有効化/無効化する手順をご案内します。

# ※本機能は、Ver9.0 (2025 年 1 月リリース)以降のビューアアプリやクライアントプログラムのみ に適用されます。Ver9.0 より過去のバージョンの場合には、アカウント管理者による強制はできず、 ビューアアプリとクライアントプログラムの設定に従います。

※USBキーから起動するビューアアプリには自動更新機能が無く、本機能の影響を受けません。

**※Mac、iPhone/iPad、Android** 端末など、Windows PC 以外にインストールするビューアアプリの 場合はアプリストアの動作に従います。

アプリケーションの自動更新	<ul> <li>任意</li> <li>強制的に有効にする</li> <li>強制的に有効にする/無効にする」にした場合は、当該のユーザがビューアアプリ、クライアントプログラムの設定を変更できなくなります。</li> <li>※「強制的に有効にする/無効にする」は、ビューアアプリやクライアントプログラムのバージョンが9.0r1以上の場合のみ適用されます。9.0r1より前にリリースされたバージョンの場合には、ビューアアプリやクライアントプログラムの自動更新設定に従います。</li> </ul>
	自動更新設定を変更

● 「任意」の場合

利用者による設定に従います。

ビューアアプリの設定画面			
更新の有無を自動的にチェックする	<ul><li>オフ</li></ul>	更新の有無を自動的にチェックする	- オン
クライアントプログラムの設定	画面		
自動更新を有効にする	オフ	自動更新を有効にする	<b>一)</b> オン



「強制的に有効にする」場合
 設定が強制的にオンになり、利用者は変更できません。

ビューアアプリの設定画面

更新の有無を自動的にチェックする	() オン
------------------	-------

クライアントプログラムの設定画面

自動更新を有効にする オン

● 「強制的に無効にする」場合

設定が強制的にオフになり、利用者は変更できません。

ビューアアプリの設定画面

更新の有無を自動的にチェックする ・・・ オフ

クライアントプログラムの設定画面

自動更新を有効にする ・・・・ オフ



### 3.5. ビューアをインストールした手元端末を変更する

ビューアアプリケーションを手元端末にインストールして利用する場合、初回ログイン時に手元端末 の固有情報(端末認証情報)がサーバへ登録されます。

利用可能な端末数まで手元端末が登録されると、新しい手元端末からはログインできなくなります。 新しい手元端末からログインできるようにするには次の何れかの操作が必要です。

a. 利用可能な端末数が契約の上限に達していない場合、利用可能な端末数を増やす。

b. サーバに登録された端末認証情報を初期化する(登録を解除する)。

利用可能な端末数を増やす手順については <u>3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する</u> をご 確認ください。

ここでは、サーバに登録された端末認証情報を初期化する(登録を解除する)手順をご案内します。

なお、初期化時にサーバへ接続中の手元端末は、接続を解除するまで利用を継続できます。

■端末認証情報の登録状況を確認する

(1) 確認したいユーザを選択します。

アカウント管理者account.adminに所属するユーザー覧を表示しています。 ─括操作 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。 Q 契約ID:000000 植 サービス提供開始日 サービス解約日 ユーザ名 タイプ USBロット番号 BC 検索で絞り込むこともできます。 USB型 0000#00000 user1 USB型 0000#00001 2022-01-01 user2 アプリ型 -2022-01-01 \_ user3 アプリ型 2022-01-01 user4 アプリ型ライト 2022-01-01 user5



(2) 「ビューア(手元端末)」「インストールタイプ」の「利用可能な端末数」を確認します。

# 利用可能なアプリケーション

		デスクトップ Windows/Mac用	利用可能です	利用を禁止
ビューア(手元端末)	<b>インストールタイプ</b> 端末にインストールして使います	モバイル iOS/Android用	利用可能です	利用を禁止
		利用可能な端末数	を 1 🖌 台に制限する (最大3 台)	適用
クライアント(接続先機器)	利用可能です			利用を禁止
管理機能	利用可能です			利用を禁止

(3) 「端末認証情報の登録状況」を確認します。

#### 端末認証情報の登録状況

デスクトップ登録済み	)	
端末名:20017109-0		]
端末のOS:Windows		l
登録時刻:2022-03-02 15:42:05 +0900	J	

登録されている台数分の情報が表示されます。

(上記の例は Windows/Mac の場合です。iPhone/iPad、Android 端末の場合は「モバイル登録済み」 と表示されます。)

「利用可能な端末数」の数まで端末認証情報が登録されていると、新しい手元端末からはログインできません。



# ■登録されている端末を初期化する

(1) 端末認証情報の登録を解除したい端末の[初期化]ボタンを押します。

端末認証情報の登録状況	
デ <b>スクトップ登録済み</b> 端末名:20017109-0 端末のOS:Windows 登録時刻:2022-03-02 15:42:05 +0900	① [初期化]を押します。 初期化
② 確認のメッセージが表示されますので、[OK]を	します。
住記	×
サーバに登録されている端末認証情報が初期化されます よろしいですか?	
ОК <b>+</b> 7	シセル



#### 3.6. 一般ユーザのアカウントロックを手動で解除する

ー般ユーザの管理機能へのログインが無効化(アカウントロック)され、自動解除がされる前に手動 で解除する場合に、本機能を利用します。

管理機能へのログイン時にユーザ名、あるいはパスワードが誤っていると「ユーザ名またはパスワードに誤りがあります。」のメッセージが表示されます。

連続して5回失敗すると、そのユーザ名によるログインは約30分間無効化されます。

連続して5回失敗すると・・・	アカウントがロック
ユーザ名とバスワードを入力してください。 ※アカウント管理者でログインする場合は、アカウント管理者のユーザ名を入力してください。	ユーザ名とパスワードを入力してください。 ※アカウント管理者でログインする場合は、アカウント管理者のユーザ名を入力してください。
ユーザ名またはバスワードに誤りがあります。	このアカウントは一時的な無効状態です。
ユーザ名 user1	ユーザ名 user1
אדרבאן ארפאו	۲ ۲-۲۵۶۲ ۲-۲۵۶۲ •
ログイ>	ロヴィン
<ul> <li>・同じユーザ名でログイン失敗を5回繰り返すと、アカウントが一時的に無効化されます。</li> <li>・アカウントが一時的な無効化状態になると、自動解除されるまで待機するか管理者が解除操作を実施するまで管理機能へログインできなくなります。</li> </ul>	<ul> <li>ログイン失敗が繰り返されたため、</li> <li>管理機能へのログインが一時的に無効化されています。</li> <li>管理機能にログインするためには、無効化状態が自動解除されるまで待機するか管理者に解除操作を依頼する必要があります。</li> </ul>

ロックが解除されるまで、管理画面にログインできなくなります。

なお、ログイン無効化は、マジックコネクトのビューアとクライアントの接続認証には影響を与えま せん。マジックコネクトはこれまで通りご利用いただけます。



(1) アカウントロックを解除するユーザを選択します。

ID : 000000			Q		検
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	検索で絞り込むこと	トマキキオ	
user1	USB型	0000#00000			
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
user.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	-



(2) 利用可能なアプリケーションで管理機能の[ロックアウトを解除]ボタンを押します。

# 利用可能なアプリケーション

ビューア(手元端末)	USBタイプ USBキーを押して使います	利用可能です		利用を禁止
		デスクトップ <sup>Windows/Mac用</sup>	利用可能です	利用を禁止
	<b>インストールタイプ</b> <sup>端末にインストールして使います</sup>	モバイル iOS/Android用	利用可能です	利用を禁止
		利用可能な ①	[ロックアウトを解除]を押します	•
クライアント (接続先機器)	利用可能です			利用を禁止
管理機能	ログイン失敗を繰り返したため、一時的にロックアウトされています。 ロックアウト時刻:2022-06-26 20:12:47 +0900			アウトを解除

② 確認のメッセージが表示される	ますので、[OK]を押します。
確認	×
ロックアウトを解除します。 よろしいですか?	
	OK キャンセル



一括操作

# 3.7. 一般ユーザが管理機能に使う多要素認証を解除する

ー般ユーザが管理機能へのログインに使っているスマートフォン(ワンタイムパスワードアプリケー ション)を利用できなくなった場合など、アカウント管理者が多要素認証を解除する際に本機能を利 用します。

# (1) 多要素認証を解除するユーザを選択します。

アカウント管理者account.adminに所属するユーザー覧を表示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。

契約ID : 000000			Q		検索
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日	サービス解約日	BCP
user1	USB型	0000#00000	検索で絞り込むことも⁻	できます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
user.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	-
<< < 1 > >>					



(2) [利用可能なアプリケーション]>[管理機能]>[多要素認証を使用しています]の [設定を解除]ボタンを押します。

利用可能なアプリケーション					
管理機能	利用可能です	利用を禁止			
	多要素認証を使用しています	設定を解除			

(3) 確認のメッセージが表示されますので、[OK]を押します。

確認	×
設定を解除するとワンタイムパスワードの登録状態 れ、再度使用するにはワンタイムパスワードのセッ 初からやり直す必要があります。 設定を解除します。よろしいですか?	が初期化さ トアップを最
ОК	キャンセル

(4) [利用可能なアプリケーション]>[管理機能]の表示が[多要素認証を使用していません]に変化します。

利用可能なアプリケーション				
管理機能	利用可能です	利用を禁止		
	多要素認証を使用していません			



# 3.8. ビューア・クライアントの接続状況を確認する

ビューアとクライアントの接続状況を確認する場合に本機能を利用します。

# (1) 接続状況を確認したいユーザを選択します。

アカウント管理者account.adminに所属するユーザー覧を表示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。					
契約ID : 000000 Q. 検.					検察
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日	サービス解約日	BCP
user1	USB型	0000#00000	検索で絞り込むことも	できます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-

(2) 「接続状況」を確認します。

#### 接続状況

ビューア(手元端末)	現在接続されていません。
クライアント(接続先機器)	現在接続されていません。

接	接続中の場合は、以下のように接続開始時刻と[切断]ボタンが表示されます。				
	接続状況				
	ビューア(手元端末)	現在接続されています。 技続開始時刻 2022-03-01 16:59:28 +0900			
	クライアント(接続先機器)	現在接続されていません。			



# 3.9. ビューア・クライアントを強制切断する

ビューアまたはクライアントの接続を強制的に切断したい場合に本機能を利用します。

(1) 強制切断したいユーザを選択します。

アカウント管理者account.adminに所属するユーザー覧を表示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。						
契約ID:000000	契約ID : 000000					
ユーザ名	タイプ	USBロット番号		+ じっかめロ	BCP	
user1	USB型	0000#00000	東系で絞り込むことも	じさます。 		
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-	
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-	
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-	
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-	
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-	
	対象機器里田	_	2022-01-01		0	

(2) 接続状況から切断したいビューアまたはクライアントの[切断]ボタンを押します。

### 接続状況

ビューア(手元端末)	現在接続されています。 接続開始時刻 2022-03-01 16:59:28 +0900		切断
クライアント (接続先機器)	現在接続されていません。	① [切断]を押します。	

2	確認のメッセージが表示されますので、[OK]を押し	ま
す。	確認    ×	
	強制切断されます。 よろしいですか?	
	OK キャンセル	



# 3.10. 一般ユーザのパスワードを変更する

管理する一般ユーザのパスワードを変更する場合に本機能を利用します。 解説や手順は Web ページ<u>「アカウント管理者が一般ユーザのパスワードを強制変更する(マジックコ</u> <u>ネクト・ネオ)」</u>を参照してください。



## 3.11. マジックコネクトを利用できるネットワークや端末を限定する

- マジックコネクトを利用できるネットワークをグローバル IP アドレスで限定する
- マジックコネクトを利用できる端末を MAC アドレスで限定する
- マジックコネクトを利用できる端末をウイルス対策された端末のみに限定する

上記の場合に、本機能を利用します。

本機能で変更した設定は、マジックコネクトサーバに接続中のビューアやクライアントには影響を及 ぼしません。

次回の接続認証から有効となります。



#### 3.11.1. マジックコネクトを利用できるネットワークをグローバル IP アドレスで限定する

ユーザごとに、マジックコネクトを利用できるグローバル IP アドレスを制限することで、ネットワークを限定します。

各ユーザのグローバル IP アドレスは、「2. アクセス履歴の表示」の「接続元アドレス」にて確認できます。

下図のアクセス履歴の表示では、ビューア(手元端末)のグローバル IP アドレスは、 124.146.214.200、クライアント(接続先機器)のグローバル IP アドレスは、198.51.100.1です。

種別	接続開始時刻	接続終了時刻 🔺	接続時間	接続元アドレス
client	03/01 16:48:32	03/01 16:49:57	1分25秒	198.51.100.1
viewer	03/02 15:40:20	03/02 15:40:27	6 秒	124.146.214.200

ここでは、ユーザ「user1」のクライアント(接続先機器)に対し、下記の制限設定を行う手順を説明します。

1. グローバル IP アドレス 198.51.100.1 のネットワークからの接続を許可する。

2. 上記1に該当しないネットワークからの接続を禁止する。



(1) 接続を制限したいユーザを選択します。

: 000000				Q	●食素
ユーザ名	タイプ	USBロット番号			вср
user1	USB型	0000#00000	検索で絞り込むこと	:もできます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	
user3	アプリ型	-	2022-01-01		
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01		-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01		0
er.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	



(2) 「アプリケーションの詳細設定」にある「クライアント(接続先機器)の IP アドレス制限」を以下 の手順で更新します。

| アプリケーションの詳細設定

ポフロ いわたれの	☑ マジックコネクトログインパスワードの保存を許可する	
ハスワード体行設定	□ Windowsログオンパスワードの保存を許可する	
	<ul> <li>プリンター共有許可</li> <li>ドライブ共有許可</li> <li>クリップボード共有許可</li> <li>スマートカード共有許可</li> <li>シリアルポート共有許可</li> <li>プラグアンドプレイ(PnP)デバイス共有許可</li> </ul>	
リモートデスクトップ設定	PrintScreen丰一使用許可	
	● 一部許可する	
	リモートデスクトップが全画面表示の時に限り許可します。 撮った画面イメージはリモートデスクトップ画面内から取	, り出せません。
	○全て許可する	
	○全て許可しない	① [挿入]を押します。
ビューア(手元端末) のIPアドレス制限	挿入 全ての接続を ◎許可する ○禁止する	入力欄が表示されるので、 IPアドレスとサブネットマスクを入力し、 「許可する」を選びます。
クライアント(接続先機器)	挿入 198.51.100.1 / 255.255.255 を ●許可する ○禁止する	5 削除
のドアトレス制度	挿入	
	リストに適合しない接続を ○許可する 圓禁止する ●	
	アプリケーションの詳細設定を更新 キャンセル	② 上記①で設定したIPアドレス以外からの接続があった場合の設定として、「禁止する」を選びます。
		②「アプリケーションの詳細調会た再
		し、レフラックーションの詳細設定を更 新]を押します。

※サブネットマスクの設定により、ネットワークアドレス単位での制限も可能です。 ※同じ IP アドレスに対し、複数の制限設定がされている場合、より上段の設定が優先されます。



#### 3.11.2. マジックコネクトを利用できる端末を MAC アドレスで限定する

ユーザごとに、マジックコネクトを利用できる端末の MAC アドレスを制限することで、端末を限定します。

※ 本機能は「アプリ型ライト」では利用できません。

各ユーザの MAC アドレスは、「2. アクセス履歴の表示」の「MAC アドレス」にて確認できます。

種別	接続開始時刻	接続終了時刻 🔺	接続時間	接続元アドレス	MACアドレス
viewer	05/11 15:17:35	05/11 15:21:44	4分8秒	114.156.21.27	
client	05/11 17:35:07	05/11 18:13:12	38分5秒	114.156.21.27	DORESSENDED.

- ※ 本機能を利用する場合、ビューアやクライアントのバージョンを 8.2r1 以降にしてください。 8.2r1 未満の場合、MAC アドレスが空になります。
- ※ iOS と Android の場合、ビューアのバージョンが 8.2r1 以降であっても、OS の制約から MAC アドレスは固定値「02-00-00-00-00」になります。
- ここでは、ユーザ「user1」のビューア(手元端末)に対し、下記の制限設定を行う手順を説明します。
  - 1. MACアドレス AA-BB-CC-DD-EE-FF を持つ端末からの接続を許可する。
  - 2. 上記1に該当しない端末からの接続を禁止する。



(1) 接続を制限したいユーザを選択します。

: 000000				Q	●検索
ユーザ名	タイプ	USBロット番号			ВСР
user1	USB型	0000#00000		もでさます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
er.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	



(2) 「アプリケーションの詳細設定」にある「ビューア(手元端末)の MAC アドレス制限」を以下の手順で更新します。



※複数のMACアドレスを持つ手元端末の場合

ノート PC など、複数のネットワーク アダプター (有線 LAN/無線 LAN/内蔵 SIM)が存在する端末の場合、

ネットワーク アダプターに紐付いた MAC アドレスはすべて制限設定の対象です。

複数のネットワーク アダプターが存在する場合、MAC アドレスをすべて制限設定に登録してください。

	挿入	端末に存在するMACアドレスのうち、 1つを登録します。
	AA-BB-CC-DD-EE-FF を ●許可する ○禁止する	削除
	挿入	
Cユーア(手元端末) のMACアドレス制限	GG-HH-II-JJ-KK-LL	削除
	を ● 許可する ○ 禁止する	
	挿入 リストに適合しない接続を ○許可する <sup>●</sup> 禁止する	[挿入]を押し、 もう1つのMACアドレスを登録します。



3.11.3. マジックコネクトを利用できる端末をウイルス対策された端末のみに限定する

ビューアが動作する Windows 端末の検疫状態が良好の場合のみ、マジックコネクトを利用可能とします。

※ 本機能は、契約のタイプが USB 型/USB 型プレミアム、アプリ型/アプリ型プレミアムの場合のみ利 用可能です。

アプリ型ライトの場合は利用できません。

本機能を有効にした場合にビューアを利用可能な端末、利用できなくなる端末は次の通りです。

- ビューアを利用可能な端末
  - ▶ 「検疫状態が良好」(※)の Windows 端末で、ビューアのバージョンが 8.2r1 以降
  - ➢ iOS、Android 端末
- ビューアを利用できなくなる端末
  - ▶ 「検疫状態が良好」(※)ではない Windows 端末
  - ▶ ビューアのバージョンが 8.2r1 未満の Windows 端末
  - ▶ Mac 端末
- ※ 「検疫状態が良好」とは具体的には次の状態を指します。

[コントロール パネル]-[システムとセキュリティ]-[セキュリティとメンテナンス]-[セキュリティ]内の、「ウイルス対策」の項目が「有効」であること

ユーザ「user1」に対し、本機能を有効化する手順を説明します。



(1) 設定を変更したいユーザを選択します。

アカウント管理者a ユーザの詳細を表示	ccount.adminに所属す 示するにはユーザ名をク	るユーザー覧を表 フリックしてくださ	示して きい。	います。		一括操作
契約ID : 000000				Q		検査
ユーザ名	タイプ	USBロット番	<u></u> 등	サービス提供開始日	サービス解約日	BCP
user1	USB型	0000#00000	検領	索で絞り込むこともで	ごきます。	
user2	USB型	0000#00001		2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-		2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-		2022-01-01	-	-

(2) 「アプリケーションの詳細設定」にある「セキュリティチェック」を以下の手順で変更します。





# 3.12. アプリケーションの機能制限を変更する

本機能により、以下の機能制限を変更することができます。

● Windows PC の手元端末からの、生体認証/PIN によるログオンを許可/禁止する。

初期状態は「禁止」です。

● モバイル(iPhone/iPad、Android端末)の手元端末へ、パスワードの保存を許可/禁止する。

初期状態は以下のとおりです。

パスワードの種類	保存
マジックコネクトログイン	許可
Windows ログオン	禁止

リモートデスクトップ時の各種デバイス共有を許可/禁止する。

初期状態は以下のとおりです。(マジックコネクト(従来モデル)のNDLエディションと同じ状態です。)

デバイス共有の種類	共有許可
プリンター共有許可	禁止
ドライブ共有許可	禁止
クリップボード共有許可	禁止
スマートカード共有許可	禁止
シリアルポート共有許可	禁止
プラグ アンド プレイ(PnP)デバイス共有許可	禁止
Print Screen キー使用許可	一部許可する

リモートデスクトップ時の高品質映像モードを強制的に有効化/無効化する。
 初期状態は「任意」であり、利用者の設定に従います。

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のビューアには適用されません。次回のマジックコネク トログイン時より適用されます。



#### 3.12.1. Windows PC の手元端末からの生体認証/PIN によるログオンを許可/禁止する

手元端末が Windows PC の場合、手元端末の生体認証/PIN を利用することで、ユーザ名やパスワードの 入力無しにマジックコネクトのログインや接続先機器の Windows サインインが可能です。

初期状態では「禁止」のため、必要に応じて「許可」に設定してください。

※手元端末の生体認証/PIN を使ったログオン機能は、Ver9.0 以降のビューアアプリのみで利用でき ます。

・「アプリ型ライト」の契約では利用できません。

・USBキーから起動するビューアアプリでは利用できません。

手元端末の生体認証/PIN によるログオンは、マジックコネクトのユーザ名/パスワードや接続先機器の Windows のユーザ名/パスワードを手元端末に「安全に(※1)」保存することで実現しています。

※1. Windows の秘匿領域に保存され、Windows の生体認証/PIN により保護されます。

手元端末の生体認証/PIN を使ったログオン機能に関する利用者向けの情報は <u>よくあるご質問</u> をご確認ください。



JID : 000000			c	2	
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日	サービス解約日	
user1	USB型	0000#00000	検索で絞り込むことも	っできます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01		-
user4	アプリ型	-	2022-01-01		-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01		-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
user.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	-

(1) 設定を変更したい一般ユーザを選択します。

(2) 「アプリケーションの詳細設定」にある「生体認証/PINの設定」欄を以下の手順で変更します。

アプリケーションの語	① 「ログオン時に生体認証/PINの利用を許可する」のチェックを変更します。
生体認証/PINの設定 ※Windowsのピューアのみ有効	<ul> <li>ログオン時に生体認証/PINの利用を許可する</li> <li>許可する場合、マジックコネクトログインパスワードとWindowsログオンパスワードの保存も許可されます。(USBキーで接続する場合は生体認証/PINの利用とログオンパスワード保存ができません)</li> <li>※ビューアアプリのバージョンが9.0r1以上で使用できます。</li> </ul>

Γ

② [アプリケーションの詳細設定を更新]	を押します。
アプリケーションの詳細設定を更新	キャンセル

③ 確認のメッセージが表示されますので、[OK]を押します。	ŧ
確認 ×	
入力した内容を反映させます。 よろしいですか?	
OK キャンセル	



3.12.2. モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の手元端末へのパスワード保存を許可/禁止する 手元端末が iPhone/iPad、Android 端末の場合、パスワード(マジックコネクトのログインパスワード、 Windows のログオンパスワード)の保存を許可/禁止できます。

ここでは、「user1」に対し下記の設定を行う手順を説明します。

- マジックコネクトのログインパスワードの保存を禁止
- Windows のログオンパスワードの保存を禁止



(3) 設定を変更したい一般ユーザを選択します。

約ID:000000			Q		検
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日	サービス解約日	BCF
user1	USB型	0000#00000 枪	資素で絞り込むことも <sup>、</sup>	できます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
user.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	-

(4) 「アプリケーションの詳細設定」にある「パスワード保存設定」欄を以下の手順で変更します。

		①をを	「マジックコネクトログインパスワードの保存 許可する」「Windowsログオンパスワードの保存 許可する」のチェックを外します。	
アプリケーションの調	羊細設定			
□ マジックコネクトログインパ		スワー	ヾの保存を許可する	]
パスワード保存設定 □ Windowsログオンパスワード			を許可する	
② [アプリケーションの詳細] アプリケーションの詳細]	設定を更新]を押します。		③ 確認のメッセージが表示されますので、[OK す。	]を押しま
			確認	×
			入力した内容を反映させます。 よろしいですか?	
			<b>OK ‡</b> †7	ンセル



## 3.12.3. デバイス共有を許可/禁止する

手元端末がWindows PCの場合、リモートデスクトップのデバイス共有を許可/禁止できます。

※Mac、iPhone/iPad、Android 端末など、手元端末が Windows PC 以外の場合、デバイス共有を利用 できません。

「user1」に対し、下記の設定を行う手順を説明します。

- プリンター共有を許可。それ以外のデバイス共有を禁止。
- Print Screen キーの使用を禁止
- (1) 設定を変更したいユーザを選択します。

ユーザの詳細を表 約ID : 000000	示するにはユーザ名を	クリックしてください。	٩		検
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日	サービス解約日	всі
user1	USB型	0000#00000 検	索で絞り込むことも	できます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
user.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	-
		<< <	1 > >>		



- (2) 「アプリケーションの詳細設定」にある「リモートデスクトップ設定」を以下の手順で変更します。
- アプリケーションの詳細設定



<ol> <li>確認のメッセージが表示されますので、[OK]を押します。</li> </ol>
確認 ×
入力した内容を反映させます。 よろしいですか?
OK キャンセル



### 3.12.3.1. 「Print Screen キー使用許可」の 3 つの設定における動作の違い

本項では、「Print Screen キー使用許可」の3つの設定における動作の違いを説明します。

#### ■ 一部許可する

#### Print Screen キーによるスクリーンショット取得を制限します。

この設定の場合、Print Screen キーを押しても手元端末ではスクリーンショットが取得されません。 リモートデスクトップ画面が「全画面表示」の場合、接続先機器(対象機器)側で接続先機器のスクリー ンショットが取得され、接続先機器(対象機器)内に閉じた範囲で画面データを利用できます。





■ 全て許可する

Print Screen キーによるスクリーンショット取得を制限しません。

この設定の場合、Print Screen キーを押すと Windows の標準機能によってスクリーンショットが取得されます。

# ■ 全て許可しない

この設定の場合、「一部許可する」と同様、Print Screen キーを押しても手元端末ではスクリーンショットが取得されません。

さらに、リモートデスクトップ画面を「全画面表示」にした場合の接続先機器(対象機器)側でのスクリ ーンショットも取得されません。



#### 3.12.4. 高品質映像モードを強制的に有効/無効にする

手元端末が Windows PC で、「USB 型プレミアム」または「アプリ型プレミアム」の場合、高品質映像モードを利用し、動画など画面の動きが多いときの画面表示や操作性を向上させることができます。 (高品質映像モードに関する利用者向けの情報はよくあるご質問をご確認ください。)

初期状態では高品質映像モードは無効化されていて、利用者が設定を変更することにより有効化され ます。

利用者の設定に依存せず、自動更新を強制的に有効化/無効化する手順をご案内します。

※高品質映像モードを利用するにはビューアアプリが Ver9.0 以降である必要があります。
 ※Mac、iPhone/iPad、Android 端末など、手元端末が Windows PC 以外の場合には利用できません。
 ※「USB 型プレミアム」及び「アプリ型プレミアム」以外の契約では利用できません。

#### (1) 設定を変更したいユーザを選択します。

アカウント管理者account.adminに所属するユーザー覧を表示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。			一括操作		
契約ID : 000000			Q		検守
ユーザ名	タイプ	USBロット番号	サービス提供開始日	サービス解約日	ВСР
user1	USB型	0000#00000 検索	索で絞り込むこともて	ごきます。	
user2	USB型	0000#00001	2022-01-01	-	-
user3	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user4	アプリ型	-	2022-01-01	-	-
user5	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user6	アプリ型ライト	-	2022-01-01	-	-
user7	対象機器専用	-	2022-01-01	-	0
user.mc3000	対象機器専用	-	2022-01-01	-	
		<< <	1 > >>		



(2) 「アプリケーションの詳細設定」にある「リモートデスクトップ設定」を以下の手順で変更します。



(省略) ② [アプリケーションの詳細設定を更新] を押します。

<ol> <li>3 確認のメッセージが表示されますので、[OK]を押します。</li> </ol>
確認 ×
入力した内容を反映させます。 よろしいですか?
OK キャンセル



「任意」の場合
 利用者による設定に従います。

ビューアアプリの設定画面

高品質映像モードを有効にする 
・
オフ 高品質映像モードを有効にする オン

「強制的に有効にする」場合
 設定が強制的にオンになり、利用者は変更できません。

ビューアアプリの設定画面

高品質映像モードを有効にする オン

「強制的に無効にする」場合
 設定が強制的にオフになり、利用者は変更できません。

ビューアアプリの設定画面

高品質映像モードを有効にする オフ


# 3.13. 複数ユーザの設定をまとめて操作する

これまで説明したユーザ管理の手順は、それぞれのユーザに対し、1ユーザずつ設定する「個別管理」 ですが、本節で説明する「一括操作」の機能を用いると、複数ユーザに対する設定をまとめて行うこ とができます。

一括操作の機能を用いて以下の設定を一括操作することができます。

3.13. 褚	复数ユーザの設定をまとめて操作する	73
3.13.1.	「一括操作」画面を表示する	74
3.13.2.	利用許可設定を一括で設定する	75
3.13.2.	1. ビューア USB の利用許可を一括で設定する	
3.13.2.	2. ビューア デスクトップ(Windows、Mac)の利用許可を一括で設定する	
3.13.2.	3. ビューア モバイルの利用許可を一括で設定する	
3.13.2.	4. ビューア 利用可能な端末数制限を一括で設定する	
3.13.2.	5. クライアントの利用許可を一括で設定する	
3.13.2.	<ol> <li>管理機能の利用許可を一括で設定する</li> </ol>	
3.13.3.	端末認証情報を一括で初期化する	82
3.13.3.	1. デスクトップ(Windows、Mac)の端末認証情報を一括で初期化する	
3.13.3.	2. モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の端末認証情報を一括で初期化する	
3.13.4.	アプリケーションの詳細設定を一括で設定する	85
3.13.4.	1. Windows PC にインストールしたアプリケーションの自動更新を一括で設定する	
3.13.4.	2. Windows PC の手元端末からの生体認証/PIN によるログオンを許可/禁止する	
3.13.4.	3. モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)のパスワード保存設定を一括で更新する	
3.13.4.	4. リモートデスクトップ設定を一括で更新する	
3.13.4.	5. セキュリティチェックを一括で更新する	
3.13.4.	6. ビューアの IP アドレス制限を一括で設定する	
3.13.4.	7. クライアントの IP アドレス制限を一括で設定する	
3.13.4.	8. ビューアの MAC アドレス制限を一括で設定する	
3.13.4.	9. クライアントの MAC アドレス制限を一括で設定する	101



# 3.13.1. 「一括操作」画面を表示する

(1) ユーザ管理画面で[一括操作]ボタンを押します。

一般ユーザー	- 覧				
通常サービス 契約ユーザ数:8 BCPあんしんサービス 契約ユーザ数:1					
アカウント管理 ユーザの詳細を	アカウント管理者test.accountsに所属するユーザー覧を表示しています。 ユーザの詳細を表示するにはユーザ名をクリックしてください。				
契約ID : 1234567	89		Q		検索
ユーザ名 🔺	タイプ	USBロッ <mark>ト</mark> 番号	サービス提供開始日	サービス解約日	ВСР
account.a	USB型	dummynumber1	2021-01-02	-	-
account.b	USB型	dummynumber2	2021-01-02	-	-

(2) 「一括操作」画面に切り替わります。





# 3.13.2. 利用許可設定を一括で設定する

複数のユーザに対して、以下のアプリケーションの許可/禁止を一括で変更したい場合に本機能を利用 します。

- ビューア
  - ➤ USB
  - ▶ デスクトップ
  - ▶ モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)
- クライアント
- 管理機能



# 3.13.2.1. ビューア USB の利用許可を一括で設定する

複数のユーザに対して USB の利用許可/禁止を一括で設定したい場合に本機能を利用します。 ここでは、「全てのユーザに対して USB の利用を一括で許可する」を行う手順を説明します。

(1) 「ビューア USB の利用許可を一括設定」を選択します。



(2) 「USB の利用を許可する」にチェックを入れます。次に、[USB の利用許可を一括設定]ボタンを 押します。

ビューア USBの利用許可を一括設定 ◎全て選択 ○個別選択	
✓ USBの利用を許可する	
USBの利用許可を一括設定	戻る

利用を禁止する場合は「USBの利用を許可する」からチェックを外します。



# 3.13.2.2. ビューア デスクトップ (Windows、Mac)の利用許可を一括で設定する

複数のユーザに対してデスクトップ(Windows、Mac)の利用許可/禁止を一括で設定したい場合に本 機能を利用します。

ここでは、「全てのユーザに対してデスクトップ(Windows、Mac)の利用を一括で許可する」を行う 手順を説明します。

(1) 「ビューアデスクトップの利用許可を一括設定」を選択します。



(2) 「デスクトップの利用を許可する」にチェックを入れます。次に、[デスクトップの利用許可を一 括設定]ボタンを押します。



利用を禁止する場合は「デスクトップの利用を許可する」からチェックを外します。



# 3.13.2.3. ビューアモバイルの利用許可を一括で設定する

複数のユーザに対してモバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の利用許可/禁止を一括で設定したい場 合に本機能を利用します。

ここでは、「全てのユーザに対してモバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の利用を一括で許可する」 を行う手順を説明します。

(1) 「ビューアモバイルの利用許可を一括設定」を選択します。



(2) 「モバイルの利用を許可する」にチェックを入れます。次に、[モバイルの利用許可を一括設定]ボ タンを押します。



利用を禁止する場合は「モバイルの利用を許可する」からチェックを外します。



3.13.2.4. ビューア利用可能な端末数制限を一括で設定する

ビューアアプリケーションをインストールして利用可能な手元端末の数を一括で設定したい場合に本 機能を利用します。

ここでは、「全てのユーザに対して利用可能な手元端末の数を 2 台に設定する」を行う手順を説明しま す。

(3) 「ビューア利用可能な端末数制限を一括設定」を選択します。



ビューア 利用可	能な端末数制限を一括設定
	●全て選択 ○個別選択
	利用可能な端末数を2~台に制限する ※USB型は最大2台、アプリ型は最大3台、アプリライト型は最大1台です
	利用可能な端末数制限を一括設定 戻る

契約(USB 型/USB 型プレミアム/アプリ型/アプリ型プレミアム/アプリ型ライト)別の最大数を超え る数を指定した場合、最大数が自動的に設定されます。

※ 実際に利用するよりも多い台数を指定すると、ユーザ名とパスワードだけでビューアを利用可能な 枠が生じます。第三者による悪用を防止するため、必要以上の台数を指定した状態を長期間放置し ないでください。

# 3.13.2.5. クライアントの利用許可を一括で設定する

複数のユーザに対してクライアント(接続先機器で動かすプログラム)の利用許可/禁止を一括で設定 したい場合に本機能を利用します。

ここでは、「全てのユーザに対してクライアントの利用を一括で許可する」を行う手順を説明します。

(1) 「クライアントの利用許可を一括設定」を選択します。



(2) 「クライアントの利用を許可する」にチェックを入れます。次に、[クライアントの利用許可を一 括設定]ボタンを押します。



利用を禁止する場合は「クライアントの利用を許可する」からチェックを外します。



## 3.13.2.6. 管理機能の利用許可を一括で設定する

複数のユーザに対して管理機能の利用許可/禁止を一括で設定したい場合に本機能を利用します。 ここでは、「全てのユーザに対して管理機能の利用を一括で許可する」を行う手順を説明します。

(1) 「管理機能の利用許可を一括設定」を選択します。



(2) 「管理機能の利用を許可する」にチェックを入れます。次に、[管理機能の利用許可を一括設定]ボ タンを押します。

管理機能の利用許可を一括設定 ◎全て選択 ○個別選択		
▼管理機能の利用を許可する		
管理機能の利用許可を一括設定	戻る	

利用を禁止する場合は「管理機能の利用を許可する」からチェックを外します。



# 3.13.3. 端末認証情報を一括で初期化する

複数のユーザに対して、以下の端末認証情報を全て初期化したい場合に本機能を利用します。

- デスクトップ (Windows、Mac)
- モバイル (iPhone/iPad、Android 端末)



# **3.13.3.1**. デスクトップ(Windows、Mac)の端末認証情報を一括で初期化する

複数のユーザに対して、デスクトップ(Windows、Mac)の端末認証情報を一括で初期化したい場合 に本機能を利用します。以下では「user3」のデスクトップ(Windows、Mac)の端末認証情報を初期 化する手順を説明します。





(2) 「個別選択」をクリックし、次に「user3」をクリックし選択状態にします。最後に、【端末認証 情報を一括初期化】ボタンを押します。

端末認証情報 デスクトップを一括初期化 ○全て選択 ●個別選択	
	検索:
<b>⊘</b> user3	
	< 1 >
端末認証情報を一括初期化	戻る
注意) 選択したユーザの <b>デスクトップ(Wind</b> d	wws、Mac)の端末認証情報が全て初期化されます。

複数のデスクトップ(Windows、Mac)の端末認証情報を登録している場合はご注意ください。



# 3.13.3.2. モバイル (iPhone/iPad、Android 端末) の端末認証情報を一括で初期化する

複数のユーザに対して、モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の端末認証情報を一括で初期化した い場合に本機能を利用します。

以下では「user3」のモバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の端末認証情報を初期化する手順を説 明します。

(1) 「端末認証情報 モバイルを一括初期化」を選択します。



(2) 「個別選択」をクリックし、次に「user3」をクリックし選択状態にします。最後に、[端末認証 情報を一括初期化]ボタンを押します。

「端末認証情報 モバイルを一括初期化 ○全て選択 <mark>●個別選択</mark>	
	検索:
<b>⊘</b> user3	
	< 1 >
端末認証情報を一括初期化	戻る
注意) 選択したユーザの <b>モバイル (iPhone/iPad、A</b> 全て初期化されます。	ndroid 端末)の端末認証情報が
複数のモバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の対 はご注意ください。	<b>耑末認証情報を登録している場合</b>



#### 3.13.4. アプリケーションの詳細設定を一括で設定する

複数のユーザに対して、以下の機能を一括で設定したい場合に本機能を利用します。

- Windows PC にインストールしたアプリケーションの自動更新を一括で設定する
- Windows PC の手元端末からの生体認証/PIN によるログイン許可を一括で更新する
- モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)のパスワード保存設定を一括で更新する
- リモートデスクトップ設定を一括で更新する
- セキュリティチェックを一括で更新する
- ビューアの IP アドレス制限を一括で設定する
- クライアントの IP アドレス制限を一括で設定する
- ビューアの MAC アドレス制限を一括で設定する
- クライアントの MAC アドレス制限を一括で設定する

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のビューア、クライアントには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。



#### 3.13.4.1. Windows PC にインストールしたアプリケーションの自動更新を一括で設定する

Windows PC にインストールするビューアアプリとクライアントプログラムには、自動更新機能があります。

初期状態では自動更新機能は無効化されていて、利用者が設定を変更することにより有効化されます。 本機能により、利用者の設定に依存せず、自動更新を強制的に有効化/無効化することができます。

- ※本機能は、ビューアアプリとクライアントプログラムが Ver9.0 (2025 年 1 月リリース) 以降のみ で有効です。Ver9.0 より過去のバージョンの場合には、アカウント管理者による強制はできず、ビ ューアアプリとクライアントプログラムの設定に従います。
- **※Mac、iPhone/iPad、Android** 端末など、Windows PC 以外にインストールするビューアアプリの 場合はアプリストアの動作に従います。

※USBキーから起動するビューアアプリには自動更新機能が無く、本機能の影響を受けません。

ここでは、「全てのユーザ」に対し自動更新を強制的に有効化する手順を説明します。

(1) 「アプリケーションの自動更新を一括設定」を選択します





(2) 「照前可に有効にする」を選択し[アプリクションの日勤更利	を 招政化] ホクンを押しより。
アプリケーションの自動更新を一括設定 ●全て選択 ○個別選択	
アプリケーションの自動更新 ○任意 ●強制的に有効にする	
○強制的に無効にする ※「強制的に有効にする / 無効にする」にした場合は、当該 アアプリ、クライアントプログラムの設定を変更できなくな ※「強制的に有効にする / 無効にする」は、ビューアアプリ ログラムのバージョンが9.0r1以上の場合のみ適用されます。 ースされたバージョンの場合には、ビューアアプリやクライ の自動更新設定に従います。	のユーザがビュー ります。 やクライアントプ 9.0r1より前にリリ アントプログラム
アプリケーションの自動更新を一括設定	戻る

(2) 「強制的に有効にする」を選択し[アプリケーションの自動更新を一括設定]ボタンを押します。



#### 3.13.4.2. Windows PC の手元端末からの生体認証/PIN によるログオンを許可/禁止する

手元端末が Windows PC の場合、手元端末の生体認証/PIN を利用することで、ユーザ名やパスワードの 入力無しにマジックコネクトのログインや接続先機器の Windows サインインが可能です。

初期状態では「禁止」のため、必要に応じて「許可」に設定してください。

※手元端末の生体認証/PIN を使ったログオン機能は、Ver9.0 以降のビューアアプリのみで利用できます。

- 「アプリ型ライト」では利用できません。
- USB キーから起動するビューアアプリでは利用できません。

手元端末の生体認証/PIN によるログオンは、マジックコネクトのユーザ名/パスワードや接続先機器の Windows のユーザ名/パスワードを手元端末に「安全に(※1)」保存することで実現しています。

※1. Windows の秘匿領域に保存され、Windows の生体認証/PIN により保護されます。

手元端末の生体認証/PIN を使ったログオン機能に関する利用者向けの情報は <u>よくあるご質問</u> をご確 認ください。

ここでは、「全てのユーザ」に対し生体認証/PINによるログオンを許可する手順を説明します。





(1) 「アプリケーションの自動更新を一括設定」を選択します

(2) 「ログオン時に生体認証/PIN の利用を許可する」を選択し[生体認証/PIN の設定を一括更新]ボ タンを押します。

全体認証/PINの設	と定を一括更新 D全て選択 ○個別選択
]	☑ ログオン時に生体認証/PINの利用を許可する
	許可する場合、マジックコネクトログインパスワードとWindowsログオンパス ワードの保存も許可されます。(USBキーで接続する場合は生体認証/PINの利 用とログオンパスワード保存ができません)
	※ビューアアプリのバージョンが9.0r1以上で使用できます。
	生体認証/PINの設定を一括更新 戻る



3.13.4.3. モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)のパスワード保存設定を一括で更新する

本機能により、モバイル(iPhone/iPad、Android 端末)の手元端末に対するパスワードの保存許可設定を 一括で変更することができます

ここでは、「全てのユーザ」に対し下記の設定を行う手順を説明します。

- マジックコネクトのログインパスワードの保存を禁止
- Windows のログオンパスワードの保存を禁止
- (3) 「パスワード保存設定を一括更新」を選択します



(4) 「マジックコネクトログインパスワードの保存を許可する」「Windows ログオンパスワードの保存を許可する」からチェックを外し[パスワード保存設定を一括更新]ボタンを押します。





#### 3.13.4.4. リモートデスクトップ設定を一括で更新する

複数のユーザに対してリモートデスクトップのデバイス共有許可/禁止を一括で設定したい場合に本機 能を利用します。

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のビューアには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。

ここでは「全てのユーザ」に対し、下記の設定を行う手順を説明します。

- プリンター共有を許可。その他の共有を禁止。
- Print Screen キーの使用を禁止
- (1) 「リモートデスクトップ設定を一括更新」を選択します





(2)「プリンター共有許可」にチェックを入れ、その他の「共有許可」からチェックを外します。 Print Screen キー使用許可は「全て許可しない」を選択します。高品質映像モード使用許可設定は「強制的に有効にする」を選択します。最後に[リモートデスクトップ設定を一括更新]ボタンを押します。

リモートデスクトップ設定を一括更新	
●全て選択 ○個別選択	
<ul> <li>✓ プリンター共有許可</li> <li>□ ドライブ共有許可</li> <li>□ クリップボード共有許可</li> <li>□ スマートカード共有許可</li> <li>□ シリアルポート共有許可</li> <li>□ プラグアンドプレイ(PnP)デバイス共有許可</li> </ul>	
PrintScreen丰一使用許可	
<ul> <li>○一部許可する</li> <li>リモートデスクトップが全画面表示の時に限り許可します。</li> <li>共有許可がオンになっているため、撮った画面イメージも共有されます。</li> <li>○全て許可する</li> <li>●全て許可しない</li> </ul>	
高品質映像モード使用許可設定 ○ 任意	
● 強制的に有効にする	
<ul> <li>○ 強制的に無効にする</li> <li>※「強制的に有効にする / 無効にする」にした場合は、当該のユーザが高品質 映像モードの使用設定を変更できなくなります。</li> <li>高品質映像モードをご利用になれない契約タイプのユーザには、この設定は適 用されません。</li> <li>※ビューアアプリのバージョンが9.0r1以上で使用できます。</li> </ul>	
リモートデスクトップ設定を一括更新 戻る	



#### 3.13.4.5. セキュリティチェックを一括で更新する

複数のユーザに対して、ビューアの Windows 端末の検疫状態が良好の場合にのみ、マジックコネクト を利用可能とする際に本機能を利用します。 なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のビューアには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。

※本機能はWindowsのビューアのみ有効です。

Macのビューアを利用しているユーザには設定しないでください。 ※本機能は「アプリ型ライト」では利用できません。

ここでは「全てのユーザ」に対し、下記の設定を行う手順を説明します。

ウイルス対策ソフトの検疫状態が良好の場合のみ、接続を許可する

(1) 「セキュリティチェックを一括更新」を選択します





(2) 「ウイルス対策ソフトの検疫状態が良好なときに、接続を許可する」にチェックを入れ、[セキュリティチェックを一括更新]ボタンを押します。





#### 3.13.4.6. ビューアの IP アドレス制限を一括で設定する

複数のユーザに対して、ビューアの IP アドレス制限を一括で設定したい場合に本機能を利用します。

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のビューアには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。

ここでは、「全てのユーザ」のビューアに対し、下記の制限設定を行う手順を説明します。

- 接続元アドレス 203.0.113.1 のネットワークからの接続を許可する。
- 上記1に該当しないネットワークからの接続を禁止する。
- (1) 「IPアドレス制限ビューアを一括設定」を選択します。





(2) 「挿入」を押し、IP アドレス「203.0.113.1」、サブネットマスク「255.255.255.255」を入力し、許可します。リストに適合しない接続を「禁止する」を選択し、入力した IP アドレス以外からの接続を禁止します。最後に、[IP アドレス制限を一括設定]ボタンを押します。

IPアドレス制限 ビコ ● <sup>全</sup>	Lーアを一括設定 て選択 ○個別選択
	挿入 203.0.113.1 / 255.255.255 別除 を ◎許可する ○禁止する 挿入
	リストに適合しない接続を ○許可する <sup>●</sup> 禁止する IPアドレス制限を一括設定



## 3.13.4.7. クライアントの IP アドレス制限を一括で設定する

複数のユーザに対して、クライアントの IP アドレス制限を一括で設定したい場合に本機能を利用します。

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のクライアントには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。

ここでは、「全てのユーザ」のクライアントに対し、下記の制限設定を行う手順を説明します。

- 接続元アドレス 203.0.113.1 のネットワークからの接続を許可する。
- 上記1に該当しないネットワークからの接続を禁止する。
- (1) 「IPアドレス制限クライアントを一括設定」を選択します。





(2) 「挿入」を押し、IP アドレス「203.0.113.1」、サブネットマスク「255.255.255.255」を入力し、許可します。リストに適合しない接続を「禁止する」を押し、入力した IP アドレス以外からの接続 を禁止します。最後に、[IP アドレス制限を一括設定]ボタンを押します。

IPアドレス制限 エージェントを一括設定 ●全て選択 ○個別選択	
挿入 203.0.113.1 / 255.255.255 削除 を ()許可する ()禁止する	
挿入 リストに適合しない接続を ○許可する ◎ 禁止する	
IPアドレス制限を一括設定 戻る	



#### 3.13.4.8. ビューアの MAC アドレス制限を一括で設定する

複数のユーザに対して、ビューアの MAC アドレス制限を一括で設定したい場合に本機能を利用します。

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のビューアには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。

※本機能は「アプリ型ライト」では利用できません。

ここでは、「全てのユーザ」のビューアに対し、下記の制限設定を行う手順を説明します。

- MAC アドレス AA-BB-CC-DD-EE-FF を持つ端末の接続を許可する。
- 上記1に該当しない端末からの接続を禁止する。
- (1) 「MACアドレス制限ビューアを一括設定」を選択します。





 (2) 「挿入」を押し、MAC アドレス AA-BB-CC-DD-EE-FF」を入力し、許可します。リストに適合 しない接続を「禁止する」を押し、入力した MAC アドレス以外からの接続を禁止します。最後に、 [MAC アドレス制限を一括設定]ボタンを押します。

MACアドレス制限 ビューアを一括設定 ●全て選択 ○個別選択	
<mark>挿入</mark> AA-BB-CC-DD-EE-FF を ◎ 許可する ○ 禁止する	
挿入 リストに適合しない接続を ○許可する ◎ 禁止する	
MACアドレス制限を一括設定 戻る	



3.13.4.9. クライアントの MAC アドレス制限を一括で設定する

複数のユーザに対して、クライアントの MAC アドレス制限を一括で設定したい場合に本機能を利用します。

なお、変更した設定は、設定変更時に使用中のクライアントには適用されません。 次回のマジックコネクトログイン時より適用されます。

※本機能は「アプリ型ライト」では利用できません。

ここでは、「全てのユーザ」のクライアントに対し、下記の制限設定を行う手順を説明します。

● MAC アドレス AA-BB-CC-DD-EE-FF のを持つ端末からの接続を許可する。

- 上記1に該当しない端末からの接続を禁止する。
- (1) 「MACアドレス制限クライアントを一括設定」を選択します。





 (2) 「挿入」を押し、MAC アドレス AA-BB-CC-DD-EE-FF」を入力し、許可します。リストに適合 しない接続を「禁止する」を押し、入力した MAC アドレス以外からの接続を禁止します。最後に、 [MAC アドレス制限を一括設定]ボタンを押します。

MACアドレス制限 クライアントを一括設定	
●全て選択 ○個別選択	
<b>挿入</b> AA-BB-CC-DD-EE-FF 削除 を ()許可する ()禁止する	
挿入 リストに適合しない接続を ● 許可する ○ 禁止する	
MACアドレス制限を一括設定 戻る	



# 3.14. ユーザの契約情報を確認する

ユーザの契約情報が記載されたユーザ情報一覧をダウンロードできます。

(1) 「ユーザ情報一覧をダウンロード」を選択します。



(2) 画面に表示されたリンクをクリックします。

※5万ユーザ以上存在する場合は、リンクが複数に分割されます。





■「ユーザ情報一覧	CSV ファイル	(user_list.csv)	の例
-----------	----------	-----------------	----

User	Type	USB Lot Number	Service Start Date	Service End Date	BCP	MFA	Password Change Date
user1	USB 型プレミアム	0000#00000	2022-01-01		-	-	2023-01-15 12:00:12
user2	USB 型プレミアム	0000#00001	2022-01-01		-	0	2023-01-15 16:22:21
user3	USB 型	0000#00002			-	0	2023-01-05 10:19:02
user4	USB 型	0000#00003				-	-
user5	アプリ型プレミアム		2022-01-01		-	-	-
user6	アプリ型プレミアム		2022-01-01		-	-	-
user7	アプリ型				-	-	-
user8	アプリ型				0	-	2023-01-05 10:10:12
user9	アプリ型ライト		2022-01-01		0	-	2023-01-05 10:02:43
user10	アプリ型ライト		2022-01-01	2023-01-01	-	-	-
user11	対象機器専用		2022-01-01	2023-01-01	-	-	-
user.mc3000	対象機器専用		2022-01-01		-	-	-

# ■項目と表示内容を説明します。

列	CSV の項目名	説明
1	User	ユーザ名。
2	Туре	契約のタイプ。
3	USB Lot Number	USB キーのロット番号。 USB 型/USB 型プレミアム以外の契約では空欄。
4	Service Start Date	サービス提供開始日。※1
5	Service End Date	サービス解約日。※1 解約予定がない場合は空欄。
6	BCP	BCP 安心サポートの加入状況。 加入していない場合は「-」。
7	MFA	管理機能へのログインに多要素認証を利用しているか。 利用している場合は「〇」、利用していない場合は「-」
8	Password Change Date	仮パスワードからの変更日時。仮パスワードのままの場合は「-」。 ※2 ※3

※1日付のフォーマットは「西暦年・月・日」(例: 2014-09-17)です。

ただし、エクセルで開いた場合、表示上のフォーマットはエクセルの設定に従いますのでご注意 ください。(例: 2014/9/17)

※2日時のフォーマットは「西暦年-月-日時:分:秒」(例: 2014-09-17 12:34:56)です。

ただし、エクセルで開いた場合、表示上のフォーマットはエクセルの設定に従いますのでご注意 ください。(例: 2014/9/17 12:34)

※3 2024 年 5 月 22 日より前に開通したアカウントは、自動的に 2024 年 5 月 21 日夜の日時が記録さ れます。

マジックコネクト(従来モデル)からマジックコネクト・ネオへ移行したアカウントは移行作業 日時が記録されます。

どちらの場合も、アカウント管理者が管理機能を使って任意の仮パスワードへ強制変更した場合 は、ユーザがパスワードを変更するまで「-」が記録されます。



**3.15. ユーザが利用しているビューアとクライアントの種別とバージョンを確認する** ビューアとクライアントの種別とバージョンが記載されたユーザ情報一覧をダウンロードできます。

(1) 「最終利用バージョンをダウンロード」を選択します。



(2) 画面に表示されたリンクをクリックします。

※5万ユーザ以上存在する場合は、リンクが複数に分割されます。

最終利	用バーミ	ジョンー	覧をダウン	ンロード	
• 🛃 la	st_version	_1.csv : 1~	50000件		

戻る



Account	Client Type	App Type	Last Login Version	Last Login Date	Device Name	Device OS	Device Registered Date	
user1	mc-agent	desktop	8.0r2	2022-03-03T02: 21:12.823+09:00-	-	-	_	
user2	mc-viewer	desktop	8.0r1	2022-03- 02T15:42:07.219758+09:00	20000000- 0	Windows	2022-03- 02T15:42:05.897021+09:00	
user2	mc-agent	desktop	-	-	-	-	-	

■「最終利用バージョン一覧」CSVファイル(last\_version.csv)の例

# ■項目と表示内容を説明します。

列	CSV の項目名	説明
1	Account	ユーザ名。
2	Client Type	アプリケーションの種別。 「mc-viewer」:手元端末のビューアアプリ。 「mc-agent」:接続先機器のクライアントプログラム。
3	Арр Туре	プログラムの種別。 「usb」:USB キーから起動するアプリ。 「desktop」:Windows、Mac にインストールするアプリ/プログラ ム。 「mobile」:iPhone/iPad、Android 端末にインストールするアプ リ。
4	Last Login Version	マジックコネクトサーバへのログインに最後に成功したプログラム のバージョン。未接続の場合は「-」。
5	Last Login Date	マジックコネクトサーバへのログインに最後に成功した日時。未接 続の場合は「-」。
6	Device Name	手元端末の名称。 USB キーから起動するビューアアプリの場合はUSB キーのロット番号。 接続先機器(mc-agent)の場合は「-」。
7	Device OS	手元端末の OS 種別。 「Windows」「iOS」「Android」の 3 種類。 USB キーから起動するビューアアプリの場合や 接続先機器(mc-agent)の場合は「-」。
8	Device Registered Date	手元端末の端末認証情報を登録した日時。 未接続の場合、USB キーから起動するビューアアプリの場合、そして 接続先機器(mc-agent)の場合は「-」。

※USB キーから起動するビューアアプリと接続先機器のクライアントプログラムは、未接続の場合も含め各ユーザにつきそれぞれ1行存在します。

※手元端末にインストールするビューアアプリは、端末認証情報が登録された手元端末の数だけ行が 存在します。ユーザが1台も登録していない場合はそのユーザについての行が存在しません。



# 3.16. ユーザが最後に利用した際の情報を一覧で確認する

ユーザが最後に手元端末から利用した際の情報をダウンロードできます。

新規利用者の利用開始状況を確認する際や、従来モデルからマジックコネクト・ネオへ移行した際の 移行状況を確認する際にご活用ください。

詳しい解説や手順を Web ページでご案内しています。

▶ 「利用者の利用開始状況を一覧で確認する方法」」



# 4. グループ化接続構成

本機能を利用することで、異なるユーザのビューア・クライアント間で通信するための接続構成を参照・編集できます。

接続構成を編集した場合、即時に通信へ反映されます。

4.1. 接	統構成例の説明	.110
4.1.1.	標準接続、グループ化接続とは	.110
4.2. 接	続構成を参照する	. 111
4.2.1.	各ビューアが接続できるクライアントの一覧を表示する	.111
4.2.2.	各クライアントへ接続できるビューアの一覧を表示する	.113
4.3. 接	続構成を編集する	.115
4.3.1.	複数の接続先機器へ接続できるようにする (1 対 N 接続)	.115
4.3.2.	Windows サーバへ複数のユーザが接続できるようにする (N 対 1 接続)	120
4.3.3.	WOL コントローラ「MC3000」を利用する接続構成とする (N 対 M 接続)	126
4.3.4.	グループ化接続を削除する	132
4.4. グ	ブループ化接続の作業を CSV 形式のファイルで行う	.136
4.4.1.	グループ化接続構成を CSV 形式でダウンロードする	139
4.4.2.	グループ化接続構成を CSV 形式で一括追加する	140
4.4.3.	グループ化接続構成を CSV 形式で一括削除する	142


グループ化接続構成画面を表示するには、トップ画面から「グループ化接続構成」をクリックします。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グルー	-プ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード変更
5	アクセス履歴 過去1年のアクセス履 きます。	歴を表示することがて	2		L <b>ーザ管理</b> カウントごとにユーザー情報 ができます。	最を管理するこ
<	グループ化接線 現在の接続構成を表示 ます。	売構成 ・編集することができ	Ŧ >		理機能利用設定 <sup>理機能利用についての各種語</sup> とができます。	設定を管理する
-	パスワード変更 <sup>登録されているパスワー</sup> できます。	ヨ - ドを変更することた	n.			



# 4.1. 接続構成例の説明

## 4.1.1. 標準接続、グループ化接続とは

マジックコネクトでは、多様な接続構成を簡単に実現できるようにするため、2 つのタイプの接続を 用意しています。

■「標準接続」

ビューアおよびクライアントに、同じユーザ名を設定するだけで、ビューア・クライアント間の 通信が可能になります。下図において、黒の実線で示されている接続です。 初期状態から可能です。



■「グループ化接続」

異なるユーザ名が設定されたビューア・クライアント間を通信可能にします。下図において、青 の破線で示されている接続です。

グループ化の機能を用い、ビューア・クライアント間の接続構成を登録することにより実現されます。





# 4.2. 接続構成を参照する

# 4.2.1. 各ビューアが接続できるクライアントの一覧を表示する

■一覧からビューアが接続できるクライアントを確認する

		Q		検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧		クライアントに接続でき	るビューア一覧
user1	user.mc3000			
user2				
user3		ľ		
user4				
user5		L	ビューアが接続でき 確認できます。	ミるクライアン
user6				
user7				
user.mc3000		use	er1	



■接続構成画面からビューアが接続できるクライアントを確認する

(1) ユーザー覧から接続構成を参照したいユーザ名を選択します。

	•	Q. 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	クライアントに接続できるビューアー覧
user1		検索で絞り込むこともできます。
user2		
user3		
user4		
user5		
user6		
user7		
user.mc3000		

(2)「ビューアが接続できるクライアント」を確認します。「標準接続」は、黒の実線で示され、「グループ化接続」は、青の実線で示されます。

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示していま	
ビューアが接続できるクライアント	殺り込みが可能です。
ビューア user1	
クライアントに接続できるビューア	接続先クライアントを追加
レビューア	
接続元ビューアを追加	
ユーザ接続構成一覧に戻る	



## 4.2.2. 各クライアントへ接続できるビューアの一覧を表示する

■一覧からクライアントへ接続できるビューアを確認する。

カウント管理者accoun 売構成を変更するには	t.adminに所属するユーザのグループ化接続構成一覧 ユーザ名をクリックしてください。	寛を表示しています。 	CSV一括操作 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	クライアントに接続できる	ビューア一覧
user1			
user2			
user3			
user4			
user5			
user6			
user7	ſ		
user.mc クライフ 確認でき	アントへ接続できるビューアを ます。 << < 1 >	>>	



■接続構成画面からクライアントへ接続できるビューアー覧を表示する

(1) ユーザー覧から接続構成を参照したいユーザ名を選択します。

		•	Q. 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクラ	イアント一覧	クライアントに接続できるドューアー覧
user1	user.mc3000	۱	検索で絞り込むこともできます。
user2			
user3			
user4			
user5			
user6			
user7			
user.mc3000			user1

(2) 「クライアントに接続できるビューア」を確認します。

「標準接続」は、黒の実線で示され、「グループ化接続」は、青の実線で示されます。

一般ユーザuser.mc3000のグループ化接続構成を表示しています。





## 4.3. 接続構成を編集する

#### 4.3.1. 複数の接続先機器へ接続できるようにする(1対N接続)

ここでは、異なるユーザ名が設定された複数台の PC やサーバへ接続できるようにする手順を説明します。

下図に示す、アカウント: ID1 (user1) ~ ID3 (user3) の 3 アカウントが契約され、グループ化接続は されていないとします。

この状態から、ビューア「user1」がクライアント「user2~user3」へ接続するためのグループ化の 手順を説明します。



(1) ビューア「user1」の接続先として指定できるクライアントを全て表示するため、「user1」を選択 します。

		Q. ● 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	クライアントに接続できるビューアー覧
user1	user.mc3000	検索で絞り込むこともできます。
user2		
user3		
user4		
user5		
user6		
user7		
user.mc3000		user1



(2) 「user1」の「ビューアの接続先が接続できるクライアント」の[接続先クライアントを追加]ボタンを押します。

ł	ミューアが接続できるクライアント		
	Lューア	● ●	クライアント Q
			接続先クライアントを追加

(3) ビューア「user1」の接続先として指定できる全てのクライアントが表示されます。 「user2~user3」を選択します。

接続先クライアントを追加	×
追加する接続先クライアントを選択し、 追加ボタンを押してください。	「絞り込むこともできます。
Q •	
user2	
user3	
user4	●── 「user1」のビューアとグループ化が可能 ──
user5	
user6	
user7	
user.mc3000	
追加 キャンセル	



 (4) 「接続先クライアントを追加」で追加した「user2~user3」が接続先クライアントの一覧に追加 されます。端子マークが ● 」、「緑」の接続線で表示されます。また、画面上部に「グループ 化接続構成の変更が行われています。」のメッセージが表示されます。

注意:この時点では、マジックコネクトサーバには、変更した内容は反映されません。

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示しています。	
① グループ化接続構成の変更が行われています。	<b>変更内容をシステムに反映</b> キャンセル
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名:	
	User2
	接続先 クライアント を追加
接続先クライアントに追加されると、 緑の接続線が表示されます。	「接続先クライアントを追加」で選択し たユーザが追加されます。
	クライアント
せい 接続元ビューアを追加	

ユーザ接続構成一覧に戻る



(5) 変更した内容をマジックコネクトサーバに反映するため、[変更内容をシステムに反映]ボタンを 押します。

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示しています。

リグループ化接続構成の変更が行われています。	変更内容をシステムに反映 キャンセル
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名;	
user1	User2
	User3 接続先 クライアント を追加
■ ビューア Q	月 クライアント
user1	user1
接続元ビューアを追加	
ユーザ接続構成一覧に戻る	

(6) 確認メッセージが表示されますので、[OK]を選択します。

確認	×
変更内容をシステムに適用します。 よろしいですか?	
ОК	キャンセル



(7) ビューア「user1」からクライアント「user2~user3」へ接続可能となった構成が、マジックコネクトサーバに反映された内容で表示されます。
 端子マークが「 → ○」に変化して、「水色」の接続線と「グループ化接続構成を変更しま

した。」のメッセージが表示されます。

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示しています。

・ グループ化接続構成を変更しました。		
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名:		
▶ ビューア		クライアント Q
user1	$ \bigcirc \longrightarrow \bigcirc $	user1
		user2
	$\rightarrow$ 0	user3
		接続先 クライアントを追加
更新に成功すると書れます。	の接続線が表示さ	
■ ビューア Q		🧕 クライアント
user1	$\odot \longrightarrow \odot$	user1
接続元ビューアを追加		

ユーザ接続構成一覧に戻る



#### 4.3.2. Windows サーバへ複数のユーザが接続できるようにする (N対1接続)

ここでは、1台のWindowsサーバへ、複数のユーザが接続できるようにする手順を説明します。

下図に示す、アカウント: ID1 (user1) ~ ID4(user4)の 4 アカウントが契約され、グループ化接続 はされていないとします。

この状態から、ビューア「user1~user3」がクライアント「user4」へ接続するためのグループ化の 手順を説明します。





(1) クライアント「user4」を基点とした表示にするため、「user4」を選択します。

		● Q. 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	
user1	user2 user3	検索で絞り込むこともできます。
user2		user1
user3		user1
user4		
user5		
user6		
user7		
user.mc3000		

(2) 「クライアントに接続できるビューア」の[接続元ビューアを追加]ボタンを押します。

一般ユーサuser4のクルーフ化接続構成を表示しています。	ー般ユーザuser4のグルーフ	化接続構成を表示しています
-------------------------------	-----------------	---------------

アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名 <sup>;</sup>		
▶ ビューア		D クライアント Q
user4	$\textcircled{\begin{tabular}{ccc} \bullet & \bullet \\ \bullet & \\ \bullet & \bullet \\$	user4
		接続先クライアントを追加
ビューア Q	]	🌗 クライアント
user4	${\color{red} \bullet} \longrightarrow {\color{black} \bullet}$	user4
接続元ビューアを追加	]	
ユーザ接続構成一覧に戻る		



(3) クライアント「user4」を接続先として指定できる全てのビューアが表示されます。 「user1~user3」を選択します。

接続元ビューアを追加 ×	
追加する接続元ビューアを選択し、 追加ボタンを押してください。 検索で絞り込	むこともできます。
Q	
user1	
user2 ・ クラ・ 全ての	イアント「user4」とグループ化が可能な のビューアが表示されます。
user3	
user5	
user6	
追加キャンセル	



(4) 「接続元ビューアを追加」で選択した「user1~user3」が接続元ビューアのリストに追加されます。
 す。 ●
 端子マークが「 」、「緑」の接続線が表示されます。また、画面上部に「グループ化接続構成の変更が行われています。」のメッセージが表示されます。

注意:この時点では、マジックコネクトサーバには、変更した内容は反映されません。

① グループ化接続構成の変更が行われています。 変更内容をシステムに反映 キャンセル アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名; 月 クライアント 📔 ビューア Q user4 ۰ → user4 接続先 クライアント を追加 usera ▶ ビューア Q 月 クライアント  $\bigcirc$ user4 user4 Θ user1  $\odot$ user2  $\bigcirc$ user3 接続元ビューアを追加 接続元ビューアに追加されると、 「接続元ビューアを追加」で選択したユ 緑の接続線が表示されます。 ーザが追加されます。

一般ユーザuser4のグループ化接続構成を表示しています。



(5) 変更した内容をマジックコネクトサーバに反映するため、[変更内容をシステムに反映]ボタンを 押します。

ー般ユーザuser4のグループ化接続構成を表示しています。

・グループ化接続構成の変更が行われて	ています。	変更内容をシステムに反映 キャンセル
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名;		
■ ビューア		
		接続先クライアントを追加
■ ビューア Q	]	🧕 クライアント
user4	$\bigcirc$ $\longrightarrow$ $\bigcirc$	user4
user1	•	
user2	0	
user3		
接続元ビューアを追加		

ユーザ接続構成一覧に戻る

(6) 確認メッセージが表示されますので、[OK]を選択します

確認	×
変更内容をシステムに適用します。 よろしいですか?	
<b>OK</b> キャンセル	



(7) ビューア「user1~user3」からクライアント「user4」へ接続可能となった構成が、マジックコネクトサーバに反映された内容で表示されます。
 端子マークが → 」に変化して、「青」の接続線が表示されます。また、
 画面上部に「グループ化接続構成を変更しました。」のメッセージが表示されます。

一般ユーザuser4のグループ化接続構成を表示しています。

リブループ化接続構成を変更しました。		
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ系;		
■ ビューア		
user4	$] \circledcirc \longrightarrow {} \circledcirc$	user4
		接続先 クライアント を追加
U3E14		
📘 ビューア 🔍 🔍	]	🛛 クライアント
user4	$\bigcirc \longrightarrow \bigcirc$	user4
user1	0	
user2		
user3		
接続元ビューアを追加		
	更新に成功すると青の接続線が表示さ	
ユーザ接続構成一覧に戻る	れます。	



#### 4.3.3. WOL コントローラ「MC3000」を利用する接続構成とする (N対 M 接続)

ここでは、電源オフ状態のオフィス PC を、WOL コントローラ「MC3000」でリモートから起動して、接続できるようにする手順を説明します。

下図に示す、アカウント: ID1 (user1) ~ ID2 (user2) と、MC3000 用アカウント: ID3 (user.mc3000) の計3アカウントが契約され、グループ化接続はされていないとします。

この状態から、「MC3000」を利用できるようにするため、MC3000 用アカウント「user.mc3000」へビュ ーア「user1~user2」から接続するためのグループ化の手順を説明します。





(1) クライアント「user.mc3000」を基点とした表示にするため、「user.mc3000」を選択します。

		♀         Q.         検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	<u>ちこいで、したのはテナスパー・ストー</u> 検索で絞り込むこともできます
user1	user2 user3	
user2		user1
user3		user1
user4		
user5		
user6		
user7		
user.mc3000		

(2) 「クライアントに接続できるビューア」の[接続元ビューアを追加]ボタンを押します。

一般ユーザuser.mc3000のグループ化接続構成を表示しています。

■ ビューア Q	2 クライアント
	user.mc3000
接続元ビューアを追加	
ユーザ接続構成一覧に戻る	



(3) クライアント「user.mc3000」を接続先として指定できる全てのビューアが表示されます。 「user1~user2」を選択します。

接続元ビューアを追加 ×		
追加する接続元ビューアを選択し、 追加ボタンを押してください。 検索で紀	きり込	むこともできます。
Q •		
user1		
user2		
user3		「user.mc3000」のクライアントとグループ化 が可能な会てのビューアが表示されます
user5		が可能な主くのビューアが忍がされなり。
user6		
追加 キャンセル		



(4) 「user1~user2」の横に表記されている端子マークをクリックします。
 端子マークが「 → 」に変化して、「緑」の接続線で表示されます。また、画面上部に「グループ化接続構成の変更が行われています。」のメッセージが表示されます。

注意:この時点では、マジックコネクトサーバには、変更した内容は反映されません。

一般ユーザuser.mc3000のグループ化接続構成を表示しています。

グループ化接続構成の変更が行われています。	変更内容をシステムに反映 キャンセル
	🤁 クライアント
user1	user.mc3000
接続元ビューアを追加	
「接続元ビューアを追加」で選択したユ ユーザが追加されます。	接続元ビューアに追加されると、 緑の接続線が表示されます。



(5) 変更した内容をマジックコネクトサーバに反映するため、[変更内容をシステムに反映]ボタンを 押します。

user1	user.mc3000
接続元ビューアを追加	

一般ユーザuser.mc3000のグループ化接続構成を表示しています。

(6) 確認メッセージが表示されますので、[OK]を選択します。

確認	×
変更内容をシステムに適用します。 よろしいですか?	
ОК	キャンセル



(7) ビューア「user1~user2」からクライアント「user.mc3000」へ接続可能となった構成が、 マジックコネクトサーバに反映された内容で表示されます。

端子マーク  $7 \bigoplus^{+} \bigcirc \rightarrow$ 」に変化して、「青」の接続線が表示されます。 また、画面上部に「グループ化接続構成を変更しました。」のメッセージが表示されます。

	tfusor me	20000/711-	プル培繕構成	をまテレて	\≠đ
加又	9 user.mcs	500005770-	ノコレジ文統領ルが	を衣小しい	いまり。

・ グループ化接続構成を変更しました。	
₽ ב⊐-ד Q	📘 クライアント
user1	user.mc3000
せい diser2 は diser2	J
ユーザ接続構成一覧に戻る	更新に成功すると青の接続線が表示さ れます。



# 4.3.4. グループ化接続を削除する

下図に示す、アカウント: ID1 (user1) とアカウント: ID2 (user2) が契約され、ビューア ID1 (user1) とクライアント ID2 (user2) の間がグループ化接続されているとします。



ここでは、ビューア「user1」からクライアント「user2」へのグループ化接続を削除する手順を説明 します。

(1) ビューア「user1」を基点とした表示にするため「user1」を選択します。

		Q. 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	クライアントに接続できるビューアー覧
user1		
user2		
user3		
user4		
user5		
user6		
user7		
user.mc3000		



(2) クライアント「user2」の横に表記されている端子マークをクリックします。
 端子マークが「○→○」に変化して「灰色 破線」の接続線と「グループ化接続構成の変更が行われています。」のメッセージが表示されます。

注意:この時点では、マジックコネクトサーバには、変更した内容は反映されません。

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示しています。

・グループ化接続構成の変更が行われています。	変更内容をシステムに反映 キャンセル
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名:	
User2 の横にある端子マークをクリックします。         クします。         すると、灰色・破線の接続線が表示されます。         接続元ビューアを追加	●

ユーザ接続構成一覧に戻る



(3) 変更した内容をマジックコネクトサーバに反映するため、[変更内容をシステムに反映]ボタンを 押します。

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示しています。

! グループ化接続構成の変更が行われています。	変更内容をシステムに反映 キャンセル
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名:	
ビューア user1	
	****** user2 接続先 クライアント を追加
user1 接続元ビューアを追加	user1
ユーザ接続構成一覧に戻る	

(4) 確認メッセージが表示されますので、[OK]を選択します。

確認	×
変更内容をシステムに適用します。 よろしいですか?	
OK キャンセル	,



(5) ビューア「user1」に対する構成が、マジックコネクトサーバに反映された内容で表示されます。

・ グループ化接続構成を変更しました。	
アカウント管理者account.adminに 接続構成を変更するにはユーザ名;	
■ ビューア	
user1	● user1 接続先 クライアントを追加
₽ ビューア Q	🖪 クライアント
	user1
技術元ビユーアを追加	
ユーザ接続構成一覧に戻る	

一般ユーザuser1のグループ化接続構成を表示しています。



# 4.4. グループ化接続の作業を CSV 形式のファイルで行う

「グループ化接続構成」のダウンロードや編集を、CSV 形式のファイルで行う方法を説明します。

■グループ化一括操作画面の表示

「グループ化接続構成」のダウンロードや編集は「グループ化一括操作画面」で行います。 「グループ化一括操作画面」はグループ化のページ右肩にある[CSV 一括操作]ボタンを押します。

		Q. 検索
ユーザ名	ビューアが接続できるクライアント一覧	クライアントに接続できるビューアー覧
user1		
user2		
user3		
user4		
user5		
user6		
user7		
user.mc3000		



グループ化一括操作画面が表示されます。

アカウント管理者account.a	dminが管理する一般ユーザのグループ化接続構成を対象にCSV形式で一括操作を行います。			
グループ化接続構成をダウンロード(CSV形式) アカウント管理者account.adminが管理する一般ユーザのグループ化接続構成一覧を CSVファイルでダウンロードします。				
接続構成をダウンロート				
グループ化接線 追加したい接続構成を記 アカウント管理者account	売構成を <b>CSV</b> 形式で一括追加 <sup>8</sup> したCSVファイルをアップロードし、 adminが管理する一般ユーザの接続構成に一括追加します。 ファイル選訳			
グループ化接続	売構成をCSV形式で一括削除			
剤除したい接続構成を記述 アカウント管理者account	&したCSVファイルをアップロードし、 .adminが管理する一般ユーザの接続構成を一括削除します。			
	ファイル選択 接続構成を一括削除			
1 CSVファイル	のフォーマットについて			
<ul> <li>CSV形式のファイルは、ク 1行が1組(1:1)のクルー</li> <li>ヘッダ行</li> <li>1行目はヘッダ行です。ヘ</li> </ul>	パレープ化接続の情報のみで構成され、標準接続の情報は含みません。 プ化接続を表します。 			
source (viewer), destinatio	n (client)			
<ol> <li>CSV形式のグ</li> </ol>	ループ化接続構成			
2行目以降にグループ化振 ジェントのユーザ名」とい	続構成を記述します。行は「接続元であるビューアのユーザ名」「, (カンマ)」「接続先であるエー いう形式で記述します。			
接続元であるビュ ーアのユーザ名	接続元であるビューアのユーザ名を1つ記述します。			
接続先であるクラ イアントのユーザ 名	接続先であるクライアントのユーザ名を1つ記述します。			
1 記述例	1 記述例			
記述例は次の通りです。				
source (viewer),destinatio user1,user.mc3000 user2,user.mc3000	n (client)			
0 テンプレート	用CSV			
アップロード用のCSVファ	・イルを作成する際は、以下のテンプレート用CSVのご利用をお勧めします。			
▲ テンプレート用CSVを	ダウンロード			
ユーザ接続構成一覧に戻る	5			



■CSV 形式のファイルフォーマットについて

CSV 形式のファイルは、グループ化接続の情報のみで構成され、標準接続の情報は含みません。 1行が1組(1:1)のグループ化接続を表します。

そして、各行は「接続元であるビューアのユーザ名」「, (カンマ)」「接続先であるクライアント のユーザ名」という形式で記述されます。

■CSV 形式のファイル例

下図の接続構成に対する CSV ファイルの内容を示します。





### 4.4.1. グループ化接続構成を CSV 形式でダウンロードする

マジックコネクトサーバに登録されているグループ化接続の情報を CSV 形式でダウンロードします。

グループ化一括操作画面の[接続構成をダウンロード]ボタンを押します。 CSV ファイルのダウンロードが開始されます。標準では「group\_年月日\_時分秒.csv」というファイル 名となっています。

アカウント管理者account.adminが管理する一般ユーザのグループ化接続構成を対象にCSV形式で一括操作を行います。
グループ化接続構成をダウンロード(CSV形式)
アカウント管理者account.adminが管理する一般ユーザのグループ化接続構成一覧を CSVファイルでダウンロードします。
接続構成をダウンロード



#### 4.4.2. グループ化接続構成を CSV 形式で一括追加する

マジックコネクトサーバの既存のグループ化接続の情報を維持した上で、CSV 形式で用意したグループ 化接続の情報を追加登録します。

(1) グループ化一括操作画面の「グループ化接続構成を CSV 形式で一括追加」の[ファイル選択]ボタンを押します。

グループ化接続構成	成を <b>CSV</b> 形	えて一括追加
追加したい接続構成を記述したの	SVファイルをアッ	ップロードし、
アカウント管理者account.admin	が管理する一般ユ	ユーザの接続構成に一括追加します。
	ファイル選択	接続構成を一括追加

(2) ファイルを選択する画面が表示されますので、アップロードする CSV ファイルを選択して、[開く]ボタンを押します。

下図は「group-add.csv」を選択した場合です。

	×
← → ヾ ↑ 🔒 > PC > ドキュメント > csv	✓ ひ Csvの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	group-add.csv
<ul> <li>■ ライブラリ</li> <li></li></ul>	
ファイル名(N): group-add.csv	<ul> <li>すべてのファイル (*.*)</li> <li>陽&lt;(0)</li> <li>キャンセル</li> </ul>



(3) 「ファイルを選択」の横に、選択したファイルのファイル名が表示されますので、選択したファイルで問題なければ、[接続構成を一括追加]ボタンを押します。

グループ化接続構 追加したい接続構成を記述した アカウント管理者account.admin	成を <b>CSV</b> 形 CSVファイルをアッ が管理する一般ユ	式で一括追加 パロードし、 ーザの接続構成に一括追加(	します。
C:\fakepath\group-add.csv	ファイル選択	接続構成を一括追加	
選択したファイル名が表示され +	, ŧ		

(4) 既存のグループ化接続の情報を維持した上で、グループ化接続の情報が追加登録されます。

以下のグループ化接続構成を一括追加しました。				
	ビューア	クライアント	状態	
	user1	user.mc3000	成功	
	user2	user.mc3000	成功	
		ユーザ接続構成一覧に戻る		



4.4.3. グループ化接続構成を CSV 形式で一括削除する

マジックコネクトサーバのグループ化接続の情報から、CSV 形式で用意した情報に一致するデータを 削除します。

(1) グループ化一括操作画面の「グループ化接続構成を CSV 形式で一括削除」の[ファイル選択]ボタンを押します。

グループ化接続構成をCSV形式で一括削除		
削除したい接続構成を記述したCSVファイルをアップロードし、 アカウント管理者account.adminが管理する一般ユーザの接続構成を一括削除します。		
	ファイル選択 接続構成を一括削除	

(2) ファイルを選択する画面が表示されますので、アップロードする CSV ファイルを選択して、[開 く]ボタンを押します。

下図は「group-delete.csv」を選択した場合です。

◎ 開<		×
← → × ↑ → PC → ドキュメント → csv	ٽ ~	,○ csvの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<ul> <li>&gt; ★ クイック アクセス</li> <li>&gt; ■ PC</li> <li>&gt; ③ 3D オブジェクト</li> <li>&gt; ● ダウンロード</li> <li>&gt; ● デスクトップ</li> <li>&gt; ● デスクトップ</li> <li>&gt; ● ドキュメント</li> <li>&gt; ● ピクチャ</li> <li>&gt; ● ピクチャ</li> <li>&gt; ● ピデオ</li> <li>&gt; ● ミュージック</li> <li>&gt; ● DATA (D:)</li> </ul>	group-delete.csv	
<ul> <li>マ = ライブラリ</li> <li>☆ Subversion</li> <li>○ ドキュメント</li> <li>&gt; 回 ピクチャ</li> <li>&gt; 回 ピブオ</li> <li>&gt; ♪ ミュージック</li> <li>&gt; ☆ ネットワーク</li> </ul>		
ファイル名(N): group-delete.csv	~	すべてのファイル (*.*) ~ 開く(O) キャンセル



(3) 「ファイル選択」の横に、選択したファイルのファイル名が表示されますので、選択したファイルで問題なければ[接続構成を一括削除]ボタンを押します。

グループ化接続構	成を <b>CSV</b> 形	式で一括削除	
削除したい接続構成を記述した( アカウント管理者account.admir	CSVファイルをアッ nが管理する一般ユ	/プロードし、 .ーザの接続構成を一括削	除します。
C:\fakepath\group-delete.cs\	ファイル選択	接続構成を一括削除	
選択したファイル名が表示されて	ŧ		

(4) 既存のグループ化接続の情報を維持した上で、グループ化接続の情報が削除されます。

以下のグループ化接続構成を一括削除しました。				
	ビューア	クライアント	状態	
	user1	user.mc3000	成功	
	user2	user.mc3000	成功	
	I	ユーザ接続構成一覧に戻る		



# 5. 管理機能利用設定

本機能を利用することで管理画面を利用するための設定を変更できます。

5.1.	管理機能への IP アドレス制限	145
5.2.	多要素認証	149
5.3.	監査ログダウンロード	150
5.4.	サブアカウント管理者管理	153


#### 5.1. 管理機能への IP アドレス制限

アカウント管理者が管理機能ヘログインできるネットワークを限定する場合に、本機能を利用します。

注意)この機能は、「アカウント管理者」や「サブアカウント管理者」のユーザ名でのログインにのみ 影響します。「一般ユーザ」のユーザ名でのログインには影響しません。

本機能で行った設定は、次回の接続認証から有効となります。

- ここでは、下記の制限設定を行う手順を説明します。 グローバル IP アドレス 203.0.113.1 と 198.51.100.1 からのログインのみ許可
- (1) セキュリティ画面を表示するには、トップ画面から管理機能利用設定をクリックします。





(2) 管理機能利用設定トップ画面から「管理機能への IP アドレス制限」をクリックします。



(3) 「次の IP アドレスからのログインのみ許可する」にチェックを入れます。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続	構成	管理機能利用設定	È	パスワード変更	Ð
アカウ 下記の	ロント管理者で管理機能へ D項目をすべて入力し、「	ログインできるネッ 更新」ボタンを押し	トワークを制限するに て下さい。	こは、				
ア	カウント管理者ユーザ名	acc	ount.admin					
現	在の接続元IPアドレス	203	.0.113.1					
管	理機能へのログイン制限		RのIPアドレスからの	ログイン	のみ許可する			
		IPJ	アドレス		サブネットマスク			
				/			削除	
			IPアドレスを追加		元に戻す			
			更新 戻	3				



(4) 接続を許可するグローバル IP アドレスとサブネットマスクを入力し、[更新]ボタンを押します。
 なお、許可するグローバル IP アドレスの入力欄を追加する場合は、[IP アドレスを追加]ボタンを
 押します。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続	構成	管理機能利用設定	パスワード変更
アカウン 下記の項	∨ト管理者で管理機能へ €目をすべて入力し、「	ログインできるネッ 更新」ボタンを押し <sup>-</sup>	トワークを制限するに て下さい。	こは、		
アカ	ウント管理者ユーザ名	acco	ount.admin			
境性	が接続元ロアドレス 機能へのログイン制限	203 203	RのIPアドレスからの	ログイン	のみ許可する	
		2	アドレス 203.0.113.1	/	サノネットマスク 255.255.255.255	削除
			98.51.100.1 IPアドレスを追加	/	255.255.255 元に戻す	削除
			)			
			更新 戻	నె		

※サブネットマスクの設定により、ネットワークアドレス単位での制限も可能です。 ※登録可能な IP アドレスとサブネットマスクの組は最大 200 個までです。

<ol> <li>下記のメッセージが表示されますので、</li> </ol>	[OK]を選択します。
確認	×
入力した内容を反映させます。 よろしいですか?	
ок	キャンセル



(5) 更新が正常に完了すると「設定は正常に更新されました。」と表示されます。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード変更
	[	設定は正常	常に更新されまし	った。	
アナ	ロウント管理者ユーザ名		account.admin		
現在	Eの接続元IPアドレス		203.0.113.1		
管理	管理機能へのログイン制限		次のIPアドレスからのログイン	のみ許可する	
			203.0.113.1 / 255.255.255.255 198.51.100.1 / 255.255.255.255		
			戻る		

(6) 以後は、アカウント管理者用のユーザ名では、許可されたグローバル IP アドレス以外からは ログインできなくなります。

ユーザ名とパスワードを入力してください。 ※アカウント管理者でログインする場合は、アカウント管理者のユーザ名を入力してください。

ב	ーザ名またはパスワードに誤りがる	あります。
	ザ名 account.admin	
パスワ	フード パスワード	Θ
	ログイン	
<ul> <li>・同じユー 化されま</li> <li>・アカウン 管理者が</li> </ul>	ザ名でログイン失敗を5回繰り返す す。 トが一時的な無効化状態になると、 解除操作を実施するまで 管理機能	と、アカウントが一時的に無効 自動解除されるまで待機するか ヘログインできなくなります。



# 5.2. 多要素認証

管理機能へのログインに多要素認証を利用する場合に、本機能を使って設定します。多要素認証の利 用にはスマートフォンが必要です。

詳しい解説や手順を Web ページでご案内しています。

▶ 「管理機能へのログインに多要素認証を利用する」



### 5.3. 監査ログダウンロード

アカウント管理者が監査用ログをダウンロードするために使用します。

監査ログには、アカウント管理者やサブアカウント管理者による管理機能の利用履歴が、管理者名と 共に記録されます。これにより、どの管理者がいつログインし、ユーザ管理やグループ化接続構成の 変更、アクセス履歴のダウンロードを実施したか確認することができます。

(1) トップ画面から「管理機能利用設定」をクリックします。



(2) 「監査ログダウンロード」をクリックします。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グルー	-プ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード	変更
管理機	能利用設定						
管理機能利用(	こついての各種設定を管	理することができます	•				
セキュ	リティ						
	管理機能への	Pアドレス制限	ł		多要素認証		
	管理機能ヘログインて 限することができます	ごきるネットワークを制 「。			管理機能へのログインに多要 きます。	<b>長素認証を設定で</b>	
レポー	۲.			サブア	カウント管理者管	理	
	監査ログダウン	ンロード			サブアカウント管	理者管理	
*	管理機能利用の監査□ ます。	コグをダウンロードでき	<u>+</u>		サブアカウント管理者を管理 ます。	聖することができ	



(3) 監査ログをダウンロードしたい年月を指定します。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続	構成	管理機能利用設定	パスワード変更			
監査ログ	監査ログのダウンロード								
	指定した年	月の監査ログをダウ	ッンロードすることが <sup>っ</sup>	できます。					
	監査年月		•		① クリックします	0			
<ol> <li>② 年月指定 ンロードし;</li> </ol>	ミダイアログが表示 こい年月を指定して	されますので、 ください。	監査ログをダウ		③ クリックします	0			
<mark>ct Neo</mark> ® マジックコネクト・ネオ	管理機能 ペ 2022 ユーザ - ローロー	» 続構成							
ンロード	1月     2月     3月       5月     6月     7月	4月 <sup>4000000</sup> 3 8月							
指定した年月の	)監査口 9月 10月 11月	月 12月 <sup>ができま、</sup>							
監査年月		<b> </b>							

(4) [ダウンロード]ボタンを押します。

トップ	アクセス履歴	ユーザ管理	グループ化接続構成	管理機能利用設定	パスワード変更
監査ログ	`のダウンロ <b>ー</b> ド				
	指定した年	月の監査ログをダウ	ンロードすることができます。		
	監査年月	2022-03	<b>=</b>		
		ダウンロード		戻る	



<ol> <li>下記のメッセージが表示されますので、[OK]を選打</li> </ol>	尺します。
確認	×
指定した年月の監査ログをダウンロードします。 よろしいですか?	
	ッンセル

(5) 監査ログがダウンロードされます。

監査ログのフォーマットについては Web ページでご案内しています。

▶ 「監査ログのフォーマット」



# 5.4. サブアカウント管理者管理

開通時に発行される「アカウント管理者」の他に「サブアカウント管理者」を作成し、管理作業を分 担することができます。

詳しい解説や手順を Web ページでご案内しています。

▶ 「管理機能による利用者の管理を、複数人で分担する」



# 6. パスワードの変更(アカウント管理者)

ログインしているアカウント管理者のパスワードを変更する場合に利用します。

詳しい解説や手順を Web ページでご案内しています。

▶ 「アカウント管理者が自身のパスワードを変更する」